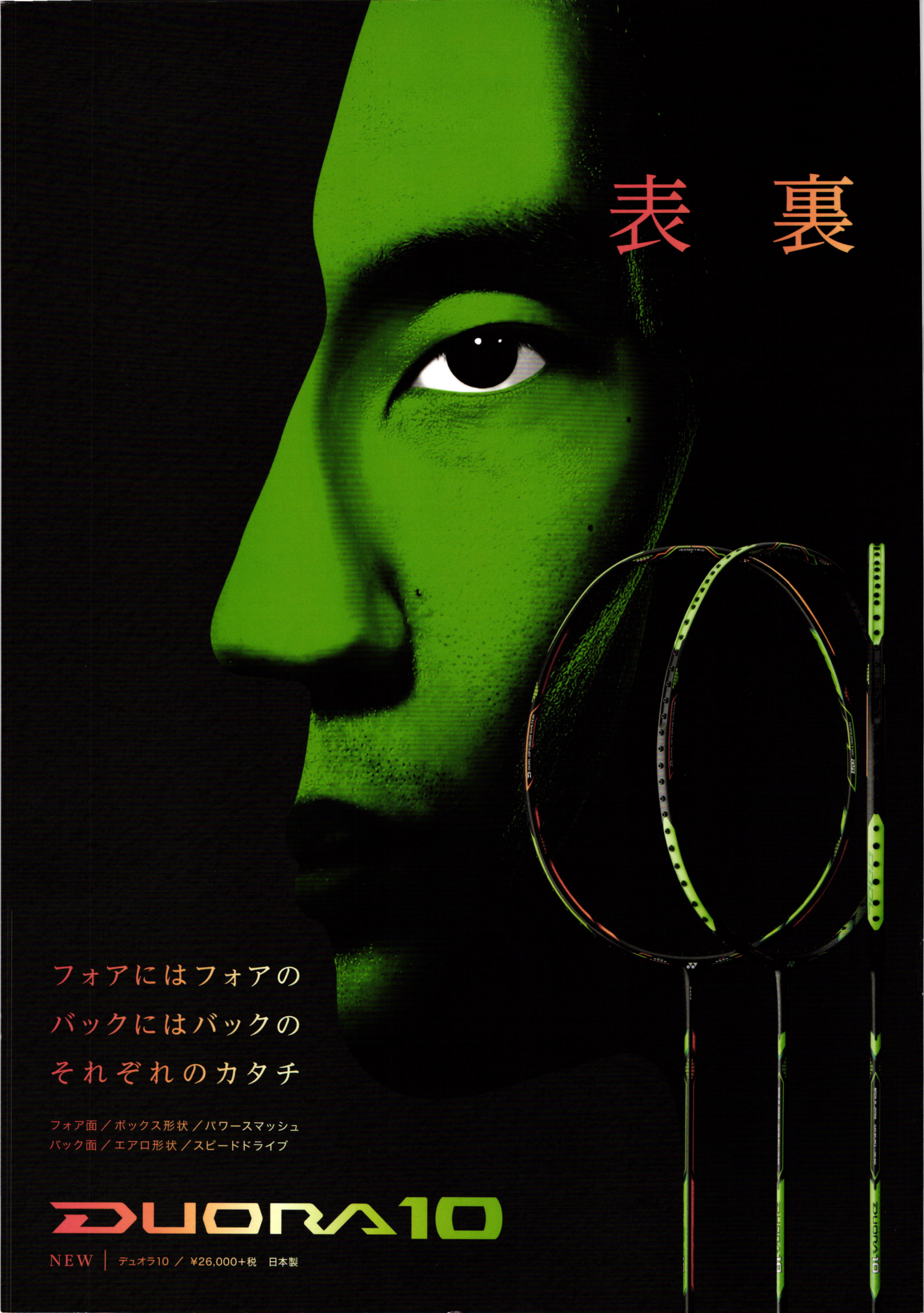

MetLife
BWF WORLD
SUPERSERIES
世界超戦
世界へつながる戦いがここにある
YONEX OPEN JAPAN 2015
第34回ヨネックスオープンジャパン
YONEX
MetLife
メットライフ生命
AJINOMOTO
再春館製薬所
UNISYS
NTT東日本
加賀電子グループ
IZUMIO
イズミオ


表　裏
フォアにはフォアの
バックにはバックの
それぞれのカタチ
フォア面／ボックス形状／パワースマッシュ
バック面／エアロ形状／スピードドライブ
DUORA10
NEW | デュオラ10 ／ ¥26,000+税　日本製

異形状



YONEX®

yonex.co.jp

YONEXBadmintonJapan

バドミントン・マガジン

Badminton MAGAZINE

競技者必携、国内唯一の専門誌



毎月22日発売／B5判／定価860円(税込)

ヨネックスOPジャパンのレポートは9月23日(水・祝)発売予定の10月号に掲載予定！

レッスン、イベント、グッズ、ピープル、チーム…。ビギナーから上級者、指導者まですべてのニーズに応える日本でただひとつのバドミントン専門誌

年間定期購読のご案内

送料無料・特別定価の差額サービス！
お得な年間定期購読をぜひご利用ください
※配送の都合上、お届けが発売日より遅れる場合があります。

購読料金 1年間(12冊)▶10,320円(税込)

定期購読のお申し込みは
電話で 0120-413490 FAXで 0120-594134
HPから http://www.sportsclick.jp/subscribe.html



総合バドミントン情報サイト

バド×スピ!

BADMINTON SPIRIT

Powered Badminton MAGAZINE

www.badspi.jp バド×スピ! 検索

国内唯一の専門誌『バドミントン・マガジン』が運営する総合バドミントン情報サイト『バド×スピ！(BADMINTON SPIRIT)では、ヨネックスオープンジャパンの情報を開催期間中、毎日更新するほか、Twitterでも試合結果をつぶやく予定です！

BASEBALL MAGAZINE SHA 株式会社ベースボール・マガジン社

YONEX OPEN JAPAN 2015

第34回ヨネックスオープンジャパン

SCHEDULE 大会日程

9月 8日(火)	各種目予選	9：00 開場／10：00 開始
9月 9日(水)	各種目1回戦	9：00 開場／10：00 開始
9月 10日(木)	各種目2回戦	9：00 開場／10：00 開始
9月 11日(金)	各種目準々決勝	10：00 開場／12：00 開始
9月 12日(土)	各種目準決勝	10：00 開場／12：00 開始
9月 13日(日)	各種目決勝	10：00 開場／12：00 開始

※開場・開始時間は変更になる場合があります。

VENUE 会場

東京都渋谷区　東京体育館

TV SCHEDULE テレビ放映

NHK-BS1	9月 12日(土)	25:00～27:50	準決勝	
	9月 13日(日)	19:00～20:50	決勝	
J Sports 1	9月 14日(月)	20:00～23:00	決勝	
J Sports 3	9月 9日(水)	17:00～21:00	1回戦	LIVE
	9月 10日(木)	17:00～21:00	2回戦	LIVE
	9月 11日(金)	12:00～18:00	準々決勝	LIVE
	9月 13日(日)	6:00～12:00	準決勝	
	9月 13日(日)	22:00～26:00	決勝	
	9月 16日(水)	11:30～15:30	1回戦	
	9月 17日(木)	11:30～15:30	2回戦	
	9月 24日(木)	7:00～13:00	準々決勝	
	9月 30日(水)	11:00～17:00	準決勝	

＊放映日時は変更になる場合があります

SPONSORSHIP 主催

主催	公益財団法人日本バドミントン協会（NBA）
公認	世界バドミントン連盟（BWF）
主管	東京都バドミントン協会
後援	東京都
冠協賛	ヨネックス株式会社 Super Series Global Sponsor：MetLife
協賛	味の素株式会社 加賀電子株式会社 株式会社再春館製薬所 サッポロビール株式会社 株式会社ナチュラリープラス 日本ユニシス株式会社 東日本電信電話株式会社 株式会社ベースボール・マガジン社
協力	株式会社エムアイジェイ 株式会社協栄 株式会社新晃総合コンサルタント ダイドードリンコ株式会社 トナミ運輸株式会社 ナガセケンコー株式会社 日本バドミントン専門店会 株式会社プリンスホテル 三菱電機株式会社 株式会社ラケットショップフジ
オフィシャルシャトルコック	ヨネックス「トーナメント」
オフィシャルコート	ヨネックスコート
大会プログラム制作	ベースボール・マガジン社 バドミントン・マガジン編集部

© ベースボール・マガジン社 2015
本誌掲載の記事、写真の無断転載および複写を禁じます

CONTENTS

07 **Messages** ごあいさつ

13 **Close up** クローズアップ　桃田賢斗／山口茜

17 **Review** 世界選手権＆スディルマンカップ

20 **Road to RIO** リオ五輪への道

23 **Preview** 各種目展望
◆男子シングルス　可能性への挑戦 Challenge to possibility
リー・チョンウェイ／譚龍／ヤン・ウ・ヨルゲンセン／林丹
スリカンス・K.／ヴィクター・アクセルセン／周天成
胡贇／孫完虎／田児賢一／佐々木翔／上田拓馬

29 ◆女子シングルス　頂点を極めろ！ Get to the top!
キャロリーナ・マリン／サイナ・ネワル／李雪芮／戴資穎
ラチャノック・インタノン／奥原希望／王儀涵／成池鉉
三谷美菜津／橋本由衣／髙橋沙也加／佐藤冴香

37 ダブルス3種目
限界を打ち破れ！ Go beyond your limits!
◆男子ダブルス
柳延星＆李龍大／ボー＆モゲンセン／セティアワン＆アッサン
早川＆遠藤／傅海峰＆張楠／高成炫＆申白喆／平田＆橋本／園田＆嘉村
◆女子ダブルス
髙橋＆松友／於洋＆王暁理／リター・ユール＆ペダセン／前田＆垣岩
張藝娜＆鄭景銀／マヘスワリ＆ポリー／福万＆與猶
◆混合ダブルス
張楠＆趙雲蕾／徐晨＆馬晋／C・アドコック＆G・アドコック
アマド＆ナッチル／早川＆松友

51 出場予定選手 List of Competitors

53 大会役員 Officers

54 歴代優勝者 List of Winners

PRIZE 賞金

賞金総額 **US $275,000**

Men's singles 男子シングルス					
優勝	$20,625				
準優勝	$10,450				
3位	$3,987.50	5位	$1,650	9位	$962.50

Women's singles 女子シングルス					
優勝	$20,625				
準優勝	$10,450				
3位	$3,987.50	5位	$1,650	9位	$962.50

Men's doubles 男子ダブルス					
優勝	$21,725				
準優勝	$10,450				
3位	$3,850	5位	$1,993.75	9位	$1,031.25

Women's doubles 女子ダブルス					
優勝	$21,725				
準優勝	$10,450				
3位	$3,850	5位	$1,993.75	9位	$1,031.25

Mixed doubles 混合ダブルス					
優勝	$21,725				
準優勝	$10,450				
3位	$3,850	5位	$1,993.75	9位	$1,031.25

スポーツ
大好きです

プロ野球・Jリーグ・大相撲、MLBや海外サッカーなど国内外のスポーツ中継及び関連番組の制作を行うほか、デジタルコンテンツ制作及び放送権関連業務など幅広い分野でNHKのスポーツ放送を支えています。

G-Media
NHK

これであなたも相撲通！
『大相撲ジャーナル』



お求めは書店で

モバイルニュース http://nhknews.jp/
NHKニュース&スポーツ



月額300円（税別）

株式会社NHKグローバルメディアサービス
〒150-0047 東京都渋谷区神山町9番2号 TEL.（03）3481-1821 FAX.（03）5790-8291



世界バドミントン連盟
会長

ポール・エリック・
ホイヤー

MESSAGES ごあいさつ

ヨネックスオープンジャパン2015に寄せて

多くの選手、関係者やファンが毎年楽しみにしているヨネックスオープンジャパンを今年も開催していただく（公財）日本バドミントン協会に感謝申し上げます。

私が伝えたいことは、いまの日本はバドミントン界ですばらしい偉業を成し遂げているということです。ここ数年の日本代表チームの功績は驚くべきものがあり、世界からも注目を集めています。世界ジュニア選手権やBWFワールドスーパーシリーズで活躍し、昨年のトマス杯では見事優勝を勝ち取りました。また、ユーバー杯やスディルマン杯でもチームの力を結集して準優勝を果たしています。これらは日本の皆さんが喜ぶべき功績であるといえます。

もちろん、1966年から1981年までにユーバー杯を5回勝ち取った日本の女性プレーヤーにも、敬意を表さなければなりません。日本がオールラウンドなチームとして成長したこと、つまり男子も女子も同じように強くなってきたことは、さまざまな話題が上がるなかで一番うれしい話の一つだといえます。この結果にいたるまで、完璧なまでの選手強化プランや、普及活動・開発およびそれらを実行する力は、日本のバドミントンがいずれ最高の賞へ手が届くことを示していることでしょう。また、これまでの成功は多大なサポートなしには実現できなかったと思います。（公財）日本バドミントン協会にとって、その成果はとても誇らしいものだと思います。

選手の活躍とともに、日本の偉大なメーカーであるヨネックス抜きでは、日本のバドミントン界を語ることはできません。1958年に米山稔氏によって創業されたヨネックスも、今ではスポーツ用品メーカーの中心になっています。私たちBWFは、米山氏のバドミントンに対する先駆的なビジョンや貢献に敬意を表します。これまでの彼の功績は、確かに賞賛されるべきものであると思います。

BWF最大のトーナメントサーキットである、メットライフBWFワールドスーパーシリーズは、ますます大きくなっていきます。メットライフとのパートナーシップが強くなると同時に、IMGメディアは多岐にわたりバドミントンの発展の手助けをしてくれています。BWFの主催する大会は、現在、世界の5億世帯以上で視聴されており、それを増やしていくことが私たちの使命と考えております。2015年後半のワールドスーパーシリーズへ向けて、私たちに賛同してくれている大会スポンサーや、（公財）日本バドミントン協会のような加盟団体、ボランティア、もちろん選手の皆さんへ感謝申し上げます。

皆さまのご協力のおかげによりBWFはここまでたどり着けました。これからも、バドミントン発展のために共にまい進いたしましょう。

My hearty congratulations to Nippon Badminton Association for hosting yet another edition of the YONEX OPEN JAPAN, a tournament that many players, officials and fans look forward to each year.

Japan, I must say, is the toast of the badminton world today. In recent times Japan has captured the attention of the world with its exploits on the court. The nation's achievements over the last few years have been astounding: success in the World Junior Championships and BWF World Superseries; a first-ever Thomas Cup victory; runner-up finishes in the Uber Cup and the Sudirman Cup, reflecting the all-round prowess of the team. These are worthy feats of which all concerned should be duly delighted.

Of course we must also pay tribute to the earlier generations of Japanese women players, who won five Uber Cup titles between 1966 and 1981. The growth of Japan as an all-round team, equally strong in the men's and women's events, is one of the top positive stories of recent times and it shows that with astute planning, development and execution, the biggest prizes in badminton are not beyond Japan's reach.

All these successes would not have come without strong institutional support. Nippon Badminton Association can be proud of its achievements.

We cannot talk of badminton and Japan without invoking a great Japanese institution, Yonex. Established in 1958 by Mr Minoru Yoneyama, the company today is a titan in the sport-equipment business. We at BWF salute the pioneering vision and contribution of Mr Yoneyama to our sport. He certainly deserves all the accolades which have been bestowed upon him.

Our flagship tournament circuit, the MetLife BWF World Superseries, is growing from strength to strength. Our partnership with MetLife has developed robustly, while IMG Media has helped in our endeavour to grow badminton across diverse platforms. BWF events now boast a global broadcast household reach of more than 500 million and we are aiming to increase that. As we prepare for the second half of the 2015 World Superseries season, I wish to thank all those who have accompanied us on this journey, including tournament sponsors, member associations like Nippon Badminton, volunteers and of course our players.

Without all of you, none of what we have accomplished would be possible. Here's to countless more years of working together to produce the best of badminton.

Poul-Erik Høyer
BWF President

MESSAGES ごあいさつ



公益財団法人
日本バドミントン協会
会長
綿貫　民輔

第34回ヨネックスオープンジャパン2015　MetLife　BWFワールドスーパーシリーズが、東京体育館で盛大に開催できることは本会関係者すべての大きな喜びとするところです。

一昨年のこの大会では、長年の夢であった日本人選手の優勝を高校生の山口茜選手が達成し、昨年は女子ダブルスの髙橋礼華／松友美佐紀ペアが優勝しました。どちらも決勝は日本選手同士の対戦でありましたが、この他の種目でも、近年は日本選手が上位に食い込んでいます。

他の国際大会に目を向けると、昨年は国別対抗の団体戦で男子がトマス杯で優勝、女子はユーバー杯で準優勝、本年はスディルマンカップで準優勝、そして男子シングルスでは桃田賢斗選手が今季スーパーシリーズで２度優勝しています。このように最近の日本選手の活躍は枚挙にいとまがありません。今回の大会でも、日本選手がどのような活躍をしてくれるのか、非常に楽しみです。

2020年の東京オリンピックが決定し、１年後にはリオ・デ・ジャネイロオリンピックが迫っています。ジュニアの大会でも日本選手が活躍しており、これからのオリンピックで日本選手のメダル獲得に期待が寄せられます。きっと本大会からその予感を感じることができると思います。

多くの世界のトッププレーヤーの方々がこの大会に参加していただくことはとてもありがたく思い、感謝いたします。この大会で競い合うことでお互いに技術向上を図っていただければうれしく思います。そしてこの大会に集う選手も含め、多くの方々の間で交流が図られれば、開催する側にとってこの上ない喜びです。観客の皆さまにとっても、世界各国からトッププレーヤーが集まるこの大会は世界最高のバドミントン技術を学ぶ絶好のチャンスです。バドミントンの愛好者はぜひ、この大会を観戦することによってご自身のレベルアップを図り、日本のバドミントン界全体のレベルアップにつなげていただければと存じます。

終わりに、本大会開催にあたりまして多大なご支援、ご尽力をいただきました、BWF、東京都の関係各位、協力企業関係者各位に衷心から感謝申し上げましてごあいさつといたします。

It is the greatest pleasure for us to be able to hold the 34th YONEX OPEN JAPAN 2015 MetLife BWF World Superseries at Tokyo Metropolitan Gymnasium, and I believe it is going to bring a lot of joy to all participants, organizers and fans.

A long-awaited dream for us came true; the victory of high school player, Akane Yamaguchi in two years ago, and the victory of Ayaka Takahashi/Misaki Matsutomo in Women's Doubles last year. It was both all Japanese affairs, however, other top Japanese players also made the top results in other evens as well. When we look at the results of Japanese players in other tournaments, Men's team earned the Champion title of Thomas Cup, and Women's team was the runner-up in Uber Cup last year. In this year, Japanese team won a second place in Sudirman Cup. In addition to these good results, Kento Momota, Men's Singles player, has already won two Superseries titles in this season. As such, recent successes of Japanese players are too numerous to mention here. I am looking forward to seeing such high performances of Japanese players at this tournament.

Tokyo is selected to be the Host City of Olympic Games 2020, and Rio De Janerio Olympic is approaching within one year. I have high hopes for Japanese players to win a medal at these Olympic Games as Japanese players also make high performances at Junior tournaments. I have no doubt that this year's edition of YONEX OPEN JAPAN will make everyone feel the same way as well.

It is great that many world's top players gather at this tournament. I hope that each of them will take this as a challenge and opportunity to bring their playing skills to the new level. I will be also happy as the organizer if this tournament becomes a place for communication and interaction among players and all participants. For the fans, it is truly unique opportunity to polish their playing skills. Please do not miss this great chance to see the games and learn some tips from top players. I believe it will help to increase the level of badminton in Japan in general.

Lastly, I would like to thank BWF, Tokyo Metropolitan Badminton Association, the supporting companies, all volunteers who made this tournament possible.

Tamisuke WATANUKI
President, Nippon Badminton Association (NBA)



東京都バドミントン協会
会長
千葉　健夫

第34回ヨネックスオープンジャパン2015が、ここ東京体育館で盛大に開催されますことは大変喜ばしく、心より歓迎申し上げます。

昨年の大会では、女子ダブルスにおいて日本人同士の決勝戦が行なわれ、髙橋礼華／松友美佐紀ペアが見事優勝を勝ち取り、また前田美順／垣岩令佳ペアが準優勝という結果を残し、ファンを大いに楽しませてくれた大会でした。

今年に入り、スディルマンカップ2015で日本代表が準優勝、また世界各地で開催された大会において、とくに若い日本人選手の活躍が注目を浴び、日本のバドミントン技術の高さが世界で証明されました。

来年、2016年夏にリオ・デ・ジャネイロオリンピックが開催されます。各国選手は、その出場権をつかむために熾烈な戦いを全世界で繰り広げており、今回開催されるヨネックスオープンジャパン2015は、まさにその真っ最中の大会として、大いなる盛り上りがあるものと楽しみにしております。また、日本人選手が世界各地で磨いてきた世界トップレベルの技を、私たちバドミントンファンの前で披露し、各種目で上位入賞を果たしてくれるものと大いに期待するところであります。

さて、５年後の2020年には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが、ここ東京の地を会場に開催されます。現在、日々の練習に励み切磋琢磨しているジュニアの皆さんには、ヨネックスオープンジャパン2015で展開される熱戦の中から大きな感動を受け、それを刺激に2020年のオリンピックをめざすプレーヤーに育ってくれることを真に願っております。

パラリンピックでは、東京大会からバドミントン競技が正式種目となり、全世界から数多くのプレーヤー・関係者の方々が日本を訪れてもらえるものと楽しみにしております。これを契機に、大会開催に向けた国内パラバドミントン競技の環境整備や、運営体制などの確立を推進してまいりたいと考えております。

これから先、バドミントンを愛好する皆さまと一丸となり、2020東京オリンピック・パラリンピックを成功させるための気運醸成とバドミントン競技のさらなる普及発展に努めてまいりたいと思います。

終わりに、大会の準備運営に携わっていただきました関係者の皆さま、またご支援ご協力をいただきました関係各位に心より感謝申し上げ、歓迎のあいさつといたします。

It is very pleased that 34th YONEX OPEN JAPAN 2015 will be grandly held at the Tokyo Metropolitan Gymnasium here. I would like to welcome you all from the bottom of my heart.

In last year's tournament, the title of Women's Doubles was fought among two Japanese pairs. In the end, Takahashi and Matsutomo pair won a stunning victory, Maeda and Kakiiwa pair was the runner-up. They greatly delighted the fans with their performance.

This year, Japan team won the runner-up in Sudirman Cup 2015. Recently, the Japanese players captured a lot of attention in the recent tournaments which was held in various parts of the world, especially, younger players, and the high level of Japan's badminton skills have been shown to the world.

Rio de Janeiro Olympic Games will be held in the summer of 2016. Currently many players wage a fierce battle to win the ticket to Olympics here and there in the world. YONEX OPEN JAPAN 2015 is held in the midst of such battles, and I look forward that the tournament grows even more exciting. In addition, Japanese players show off the world's top skills that they have polished in many tournaments in front of the fans, and I expect that they surely finish with top results.

In five years, Olympic and Paralympic Games 2020 will be held here in Tokyo. For the junior players who train hard every day to encourage mutual improvement, I would like them to receive a big impression from the exciting matches to be deployed in the YONEX OPEN JAPAN 2015, and grow up as the top players who can become the Olympians of 2020 Games.

Furthermore, Badminton becomes the official event starting from the Tokyo Paralympic Games 2020. I am looking forward to the players and officials from all over the world to compete. Taking this opportunity, I would like to continue to promote and establish the environment and management system for domestic Parabadminton.

I would like to strive further to create a social tendency or the success of the 2020 Tokyo Olympic and Paralympic, and to promote the development of the badminton together with the badminton lovers from now on.

Finally, I would like to thank for everybody who involves in preparing the operation of the tournament, and the related parties for your support and cooperation.

Tateo CHIBA
President, Tokyo Metropolitan Badminton Association

ヨネックスオープンジャパン2015に寄せて



ヨネックス株式会社
代表取締役社長
林田　草樹

今大会で34回目の開催となるヨネックスオープンジャパンを、今年もまた盛大に開催できますことを、冠スポンサーとして非常に光栄に思います。

本大会は世界各国のトップ選手が集い、日頃鍛錬した技術を競い合うことから、長きにわたる大会史の中で数々の名勝負が生まれております。来年はブラジルのリオ・デ・ジャネイロでオリンピックが開催されますが、これを契機にバドミントンは今までにない勢いで全世界に広がっています。今大会では、これまでにも増して巧みなプレーのぶつかり合い、熾烈なトップ争いが繰り広げられるでしょう。出場選手全員のプレーが、我々を大いに魅了し、ひいてはバドミントン競技をさらに発展させてくれるものであることを期待しております。

バドミントン界は多くの新チャンピオンが誕生していることから、世界中で競技人口が増大の傾向にあり、非常に活況を呈しております。激しいトップ争いの中でしのぎを削る、本大会の出場選手たちの研ぎ澄まされたプレーは、子どもたちに大きな夢と希望と憧れを与え、バドミントン競技をさらに強化・発展させてくれることでしょう。

弊社は、「スポーツを通じて社会、文化の発展に貢献する」との理念に基づき、今大会をはじめ世界の大会の協賛を行なうなど、バドミントン競技をサポートしております。これからもこうした活動を続け、また日本発のヨネックスブランドを世界の皆さまに愛されるグローバルブランドに育成するべく邁進することで、バドミントンの魅力、素晴らしさを全世界にお伝えし、微力ながらも競技の普及発展に貢献してまいりたいと存じます。

最後に大会開催に際し、ご尽力を賜りました国際バドミントン連盟、日本バドミントン協会、東京都バドミントン協会並びに関係各位をはじめ、ご協賛の各社に心から敬意を表し、大会の成功と、選手の皆さまのご健闘を祈念いたします。

Yonex is very pleased and honoured to once again act as the title sponsor for the 34th edition of YONEX OPEN JAPAN.

This year's tournament once again welcomes top talent from around the world who have gathered to put their arduous training to the test. The heated battles this year promises will no doubt join the ranks of the many legendary matches that span this tournament's storied history. This year's competitors are sure to exhibit fierce clashes abound with clever tactics, and it is my hope that these extraordinary displays will lead to increased interest in the sport. Furthermore, with the Rio Olympics being held next year, there is a great opportunity for badminton's appeal to spread further across the world.

There continues to be a rise in new badminton champions across several different countries, resulting in a very positive trend that sees an increasing amount of badminton practitioners worldwide. With the vigour and prowess held by the fine talent competing this year, the hearts of the children watching will no doubt be filled with dreams, hope and aspirations. It is my hope that this leads to the sport of badminton gaining an even stronger standing in global sporting culture.

Based on our company philosophy to "contribute to the world through innovative technology and the highest quality products," it is our goal to allow people around the globe to experience the high quality of the Yonex brand. Furthermore, through our extensive support of badminton, along with sponsoring tournaments such as this one, it is our goal to effectively communicate the thrill and appeal of badminton globally.

I would like to extend my thanks to the Badminton World Federation, the Nippon Badminton Association, the Tokyo Metropolitan Badminton Association, and all the individuals who have been working tirelessly to help stage this event. Finally, I wish all the players much success in what I am sure will be a wonderful tournament.

Kusaki HAYASHIDA
President, YONEX Co., Ltd.

林田草樹



東京都知事
舛添　要一

BWF ワールドスーパーシリーズ　ヨネックスオープンジャパン2015が首都東京において盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。また、都民を代表して、海外および国内各地から参加された選手並びに役員の皆さまを心から歓迎いたします。

本大会は、バドミントンの世界トップレベルの選手たちが競い合う、伝統ある国際大会であると伺っております。選手の皆さまには、ハイレベルな技と闘志あふれるプレーによって、私たちにスポーツの素晴らしさや感動を伝えていただけることを期待しています。そして、本大会がバドミントン競技の普及・発展につながるとともに、大会を通じて、国を越えた友好や絆をさらに深めていただければ幸いです。

さて、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まで、あと5年となり、いよいよ準備が本格化してまいりました。

東京都は世界中の人々の記憶に残る史上最高の大会として、これを成功させるとともに、その後の東京と日本の未来のために、成熟都市にふさわしいレガシーを創造し、次世代に継承していけるよう、総力をあげて取り組んでまいります。

引き続き、皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本大会開催にご尽力された関係者の皆さまに深く敬意を表するとともに、選手の皆さまのご健闘と本大会のご成功を祈念してあいさつといたします。

It gives me great pleasure to have the BWF World Superseries tournament YONEX OPEN JAPAN2015 held again in Tokyo. On behalf of the people of Tokyo, I would like to extend a heartfelt welcome to all of the athletes and offcials who have gathered here from Japan and around the world.

It is my understanding that world-class badminton athletes will compete against each other in this prestigious international tourment. I am certain that the high level of skill and fierce, competitive performances displayed by the athletes will convery the excitement and wonder of sports, and inspire us all.I hope that this event will lead to greater popularization of the sport of badminton, while further strengthening friendships and ties that transcend national borders.

With five years to go until Tokyo hosts the 2020 Olympic and parlayic Games, preparations have now begun in earnest.

Tokyo in fully commited to making these Games a success, and ensuring that the Tokyo 2020 Games will be remembered by the world for years to come as the best-ever held. For the future of Tokyo and Japan, we will also do our utmost to create legacies befitting a mature city and pass these down to the generations to come. Your continued support and cooperation will be most highly appreciated.

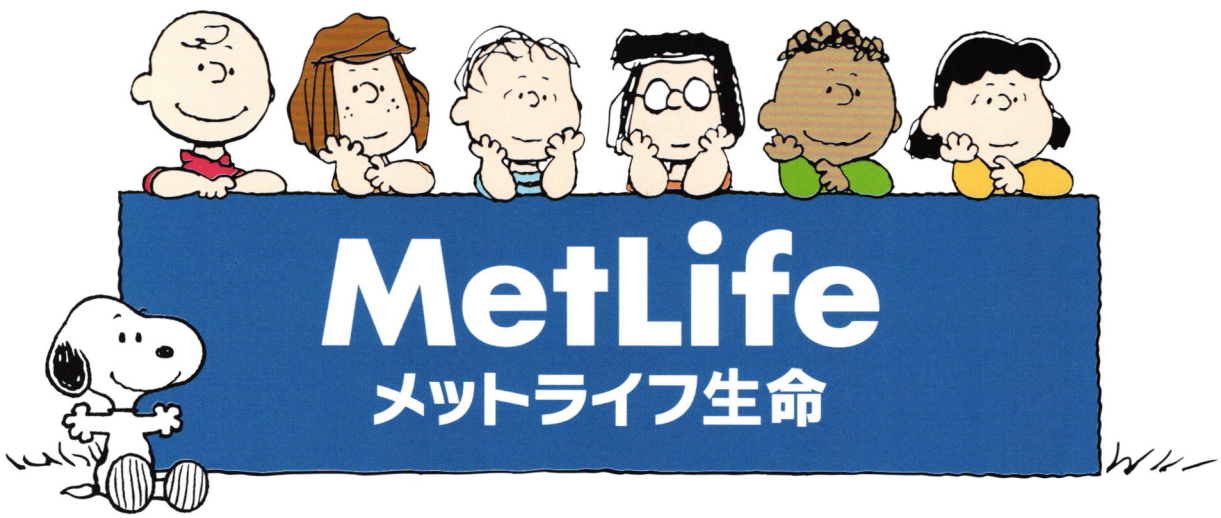
In closing, I would like to convey my respect and gratitude to everyone who has worked so hard to make this tournament possible. I wish the athletes and the every success.

Yoichi MASUZOE
Governor of Tokyo

舛添要一

人生の「もっと」をかなえる応援をします。

- Helping people pursue more from life -



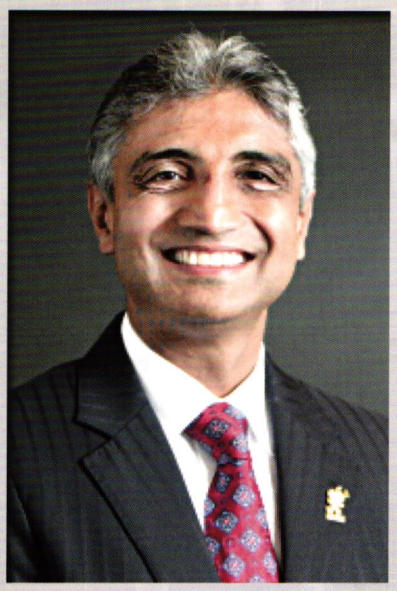
MetLife
BWF WORLD
SUPERSERIES

メットライフは、BWFワールドスーパーシリーズのグローバル公式スポンサーです。

メットライフ生命保険株式会社
〒130-0012
東京都墨田区太平 4-1-3
オリナスタワー

www.metlife.co.jp

PEANUTS © 2015 Peanuts Worldwide



メットライフ生命保険株式会社
代表執行役　会長　社長
最高経営責任者（ＣＥＯ）
サシン・Ｎ・シャー

MetLife
メットライフ生命

MESSAGES ごあいさつ

ヨネックスオープンジャパン2015に寄せて

メットライフ生命保険株式会社は、メットライフ ＢＷＦワールドスーパーシリーズ2015の一環として開催されるヨネックスオープンジャパン2015に、昨年に引き続き冠スポンサーとして協賛させていただくことになりました。弊社を代表して、大会関係者ならびに来場者の皆さまへお礼とお祝いを申し上げます。

バドミントンというスポーツはスピード感に溢れ、その華麗な動きには思わず目を奪われます。そうしたプレーの陰には、妥協を許さない厳しい鍛錬の積み重ねがあるはずです。アスリートが成果を残すためには、自分を信じ、真摯な姿勢で努力を惜しまず、ルールを守りながら情熱を傾けることが必要だと思っています。

こうした姿勢は、「お客様中心主義」を掲げるメットライフの理念とも共通しています。世界有数の生命保険会社であるメットライフは、全世界で約１億人のお客様に約150年にわたり、保険、年金、従業員福利厚生サービスを提供し続けてきました。日本においても、お客様が経済的に安心できる、より充実した人生を歩むお手伝いをするため、全社員が一丸となって日々ひたむきに努力を重ねています。今大会をきっかけに、こうしたメットライフ生命の取り組みについても知っていただき、弊社をより身近に感じていただけると幸いです。

わたくしどもメットライフ生命は、これまで培ってきたスポーツ関連の協賛活動を今後も続けてまいります。メットライフ ＢＷＦワールドスーパーシリーズ2015を通じて、一流選手のプレーをご家族やご友人と楽しんでいただければ幸いです。

MetLife Insurance K.K. is pleased to be the lead sponsor of "MetLife BWF World Superseries 2015", where the "YONEX OPEN JAPAN 2015 is the seventh leg of the Superseries circuit." This marks our second year in a row as the lead sponsor and I would like to take this opportunity to thank all the guests and everyone involved with this event.

Badminton is a fast, exciting sport and the technique of the players dazzle all who watch the game. Behind the scenes, there is always constant disciplined practice by the athletes. I believe, for athletes to outdo themselves, they must believe in themselves, keep working hard with a sincere attitude, follow rules and put energy into their plays.

This attitude shares something in common with the approach of our business. MetLife is one of the world's leading life insurance companies, serving 100 million customers globally with almost 150 years of history proudly providing life insurance, annuity and employee benefit services. Here in Japan, each and every MetLife employee is committed to helping our customers be more self-reliant and able to get more out of life. Through this game, we hope you will get to know more about MetLife and feel more familiar with the company.

Going forward, we hope to continue to support these sporting events. We hope that through the MetLife BWF World Superseries 2015, our customers and fans will have the opportunity to see first class badminton players.

Sachin N. Shah
Representative Statutory Executive Officer
Chairman, President and Chief Executive Officer
MetLife Japan



NTT 東日本

つなぐ、を、つよく。

地域の会社を全力サポート

お客様の課題を解決するため、NTT東日本ではICTを活用した多様なサービスを提供。
東日本営業エリア全29支店の営業担当者が、地域密着でサポートいたします。



広テ 15-600-06[1506-1603]



Close up!!

クローズアップ

2016年リオ・デ・ジャネイロ五輪の出場権をかけて、日本代表選手は世界のライバルたちと激戦を繰り広げている。ここでは、とくに注目が集まる桃田賢斗、山口茜に今大会の意気込みを語ってもらう。

Close up!!
クローズアップ



——まずは日本のファンに、自分のどういったプレーを見てほしいですか？

「バドミントンの繊細な部分でしょうか。『ここでこういうショットが来るのか！』というような、相手のまったく逆を突くショットです。豪快なスマッシュよりも、ちょっとした細かいプレーを見てほしいです」

——日本代表としての自覚や意識していることは何でしょう。

「自分はナショナルA代表にいるわけですが、同じナショナルチームでもB代表とは違うぞ、という思いで戦っています。A代表であるからには、ヨネックスオープンジャパンでも勝たなきゃいけないと思いますし、例えば代表に選ばれない選手の悔しさなどを考えると、簡単には負けられない気持ちも強くなってくる。今回も“責任”というものを感じながら戦っていきたいです」

——日本で行なわれるスーパーシリーズ。ほかの大会に比べて勝利への意識も高いですか？

「そうですね。やっぱりちびっこたちのヒーローになりたいですし、日本で勝つことで、憧れの存在というか、愛されるような選手になりたいです」

——ヨネックスオープンジャパンへの意気込みをお願いします

「日本選手がヨネックスオープンジャパンで勝てば、バドミントンもメジャーになるのでは、という気持ちもあります。それにラケットもヨネックスを使っているので、その名前がついている大会で優勝したいです」

桃田賢斗

Profile
ももた・けんと　日本
1994年9月1日（21歳）／175cm70kg／左利き
NTT東日本／香川県出身／富岡第一中－富岡高
'12世界ジュニア優勝、'13中国オープン3位、'14フランスオープン3位
'15シンガポールオープン優勝、'15インドネシアオープン優勝、'15世界選手権3位

Kento Momota

CHECK THE PLAY
ジュニア時代からネットプレーに定評があり、その精度も年齢を重ねるごとに高まっている。過去には「試合ではネットの白帯をねらっている」と話しており、ネットインで得点を奪うシーンも多い。数ミリ単位の勝負でも、ブレることなく自慢のショットを繰り出す桃田。「テクニックなら世界にも負けていない」と語るネットプレーには注目だ！

山口 茜

Akane Yamaguchi

Profile

やまぐち・あかね　日本
1997年6月6日（18歳）／156cm55kg／右利き
勝山高3年／福井県出身／勝山南部中ー勝山高
'12全国中学校優勝、世界ジュニア2位、'14アジアジュニアU19優勝、'13～'15インターハイ優勝、'13 '14世界ジュニア優勝、'13ヨネックスオープンジャパン優勝、'14中国オープン2位、'14スーパーシリーズファイナル3位



CHECK THE PLAY

山口の武器は小柄な身長からでも力強いアタックができることだ。大人顔負けのパワフルなスマッシュで相手を揺さぶり、チャンスと見るやネット前に素早く入って連続攻撃を仕掛けていく。6月のインドネシアオープンでは世界トップクラスの李雪芮（中国）を下すなど、強敵相手にも自分の持ち味を発揮できるほど自信と経験もついてきている。

――この大会にはどういった思い入れがありますか？

「ヨネックスオープンジャパンでは毎年自分のよいプレーが出せていると思うので、今回も思い切ってやりたいです。海外の試合に比べて気持ちにも余裕ができますし、堂々とプレーができている部分もありますから。それに日本での大会ということで、やっぱりみなさんの応援が心強いなとも感じます」

――山口選手のどういったプレーを見てもらいたいですか？

「日本選手の特長に“ねばり強いプレー”というのがありますが、私はそのねばり強さのなかに、相手が驚くような、たとえば少し崩れたり、変な体勢からでも他の選手とは違った球を打つことができるのかな、と思います。そういったプレーを見てもらえればいいですね」

――日本代表として自覚も出てきていると思います。自分なりに意識していることはありますか？

「地元開催なので、ファンのみなさんの応援を生かしていきたいです。そして、頑張っているところをしっかり見てもらえるように、自分の100%の力を出していきたいと思います」

――最後に目標をお願いします。

「まずは1回戦突破です。そこで勝って、勢いに乗って、1試合でも多く試合ができるように頑張りたいと思います。今大会は1回戦で韓国の成池鉉（ソン・ジヒョン）選手ですが、3回くらい対戦して1回も勝ったことがなくて（苦笑）。だから1回戦突破が目標で、そのなかで私らしいプレーをみなさんに見てもらえればうれしいです」

ベースボール・マガジン社の バドミントン関連書



差がつく練習法 バドミントン 米倉加奈子式 攻め勝つドリル

米倉加奈子 著／本体1,500円＋税

元日本代表のエース、コーチとして構築した攻め勝つための練習メニュー。効率のいい動き、考える力が身につく!



バドミントン 小椋久美子の レベルアップ NAVI ナビ

B.B.MOOK1198 ／本体1,148円

ジュニアも、シニアも楽しく学んで、うまくなる!

[技]編では、18のテーマごとに上達のポイント&練習法を紹介! [心&体]編では試合や練習での心構え、おすすめトレーニングを伝授!
バドミントンがうまくなりたい人必読!



バドミントン 舛田圭太の パーフェクト レッスン

舛田圭太 著／本体1,600円＋税

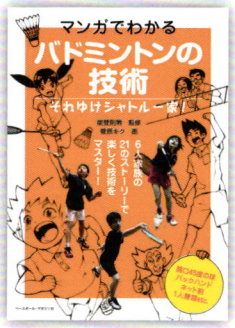
スマッシュ、カット、ヘアピン、ドライブ……。
バドミントンでとくに重要な技術を、効果的に学べる一冊。「見る」→「習得する」→「磨く」の3部構成で無理なくレベルアップできる!



片山卓哉の バドミントン ボディ革命 体リセット57

片山卓哉 著／本体1,500円＋税

大反響『ボディ革命』の待望第二弾!
体を整えるための「体リセットメニュー」57種目を紹介。ゆがんだ体をリセットすれば運動効率がよくなって、楽に動ける!



マンガでわかる! バドミントンの技術 それゆけシャトル一家!

能登則男 監修／本体1,500円＋税

マンガでバドミントンの技術が学べる、かつてない一冊。6人家族の21のストーリーから、知りたい技術がよくわかる。とくに大事なテーマについては、その内容や発展メニューをカラー写真でもていねいに解説。



バドミントンのための ストレッチ&体幹トレーニング

青木 達、渡辺哲義 共著／本体1,500円＋税

バドミントン選手にとって「カラダが資本」。効果的なカラダ作りの方法を、「ダイナミックストレッチ」「体幹トレーニング」「スタティックストレッチ」の3章に分けて紹介!



強くなるドリル・シリーズ バドミントン 強豪校の秘練習法、教えます!

B.B.MOOK1071 ／本体1,148円＋税

ヒント満載! 名将の指導論&強豪校の練習法を大公開!

東大阪大柏原[大阪]／聖ウルスラ学院英智[宮城]／神戸村野工[兵庫]／関東第一[東京]／埼玉栄[埼玉]／勝山[福井]／日本橋女学館[東京]



実戦に役立つ! バドミントン ダブルス強化書

B.B.MOOK1154 ／本体1,148円＋税

ジュニアから学生、シニアプレーヤーまですべてのダブルスプレーヤーに贈るダブルスの技術、戦術、練習法! トップ選手の戦術や、インターハイ常連校の練習法を参考にしよう!



片山卓哉の バドミントン ボディ革命

片山卓哉 著／本体1,500円＋税

飛ばない、沈まない、うまくいかない。困ったときの解決法は? 元全日本王者の理学療法士が、できない理由をチェックして、対策法を伝授する。



DVD-BOOK これで完ぺき! バドミントン

大堀 均 著／本体1,500円＋税

ジュニア選手と指導者、必読! 各ショットとフットワークの基本ポイントを豊富な写真とイラストでわかりやすく解説。ノックやパターンなど練習メニューも多数紹介する、技術習得に役立つDVD付きの一冊!

BASEBALL MAGAZINE SHA
株式会社ベースボール・マガジン社
http://bookcart.sportsclick.jp/
受注センター 0120-911-410(月～金10:00～12:00、13:00～16:00※除・祝祭日)

REVIEW レビュー

世界選手権2015

World Championships 2015

日本選手が躍動！ 3種目で「銅」の快挙

8月10日から16日まで、インドネシア・ジャカルタで世界選手権が開催された。日本選手は3種目で銅メダルを獲得するなど、世界の強豪相手にも臆することなく戦い続けて結果を出してみせた。ここでは日本選手の活躍を中心に、世界選手権を振り返る。



男子シングルス3位：桃田賢斗
第4シードの桃田は世界の厚き壁をあっさり乗り越えてメダルをつかみとった



▲男子シングルスは謝龍とリー・チョンウェイが決勝で激突。心技体すべてで上回った謝龍が金メダルを獲得した（左からチョンウェイ、謝龍、桃田、ヨルゲンセン）



男子ダブルス3位：早川賢一／遠藤大由（手前）
準々決勝では地元インドネシアペアを接戦の末に下して銅メダルをゲット



女子ダブルス3位：福万尚子／與猶くるみ（奥）
初出場となった大舞台でも、見事に強敵を連破してメダル獲得に成功

世界選手権優勝者 World Champion



男子シングルス：謝龍（中国）
昨年に引き続き2連覇を達成。大会を通して盤石なプレーで頂点に立った



女子シングルス：キャロリーナ・マリン（スペイン）
軽快なフットワークと気迫あふれるプレーで2年連続で世界一に立った



男子ダブルス：セティアワン／アッサン（インドネシア）
地元の大声援を追い風にした2人が、2年ぶりに2度目の世界選手権制覇



女子ダブルス：田卿／趙蕓蕾（中国）
デンマークペアとの決勝戦は、ファイナルの末に勝利。2年連続Vを飾った



混合ダブルス：張楠／趙蕓蕾（中国）
圧倒的な強さを見せた2人が2連覇。趙蕓蕾は2年連続2冠の快挙を達成

日本の成長を証明する3つのメダル

「世界一」の称号をかけて争われる世界選手権は、来年のリオ五輪に向けての試金石にもなる大会だ。そのなかで、日本は3種目で銅メダルを獲得。とくに目覚ましい活躍を見せたのが、男子シングルスの桃田賢斗だ。これまでの同種目最高成績だった8強の壁を難なく乗り越えて初の4強入り。準決勝は優勝した謝龍（中国）に敗れたが、「第4シードで3位は当たり前。満足はしてません」とキッパリ。本大会での巻き返しを誓っている。

また、男子ダブルス8年ぶりのメダル獲得を決めた早川賢一／遠藤大由は、決勝に“あと一歩”のところまで迫るも、悔しい逆転負けを喫して涙をのんだ。女子ダブルスの福万尚子／與猶くるみは、2回戦で第2シードの中国ペアを破るなど、見事な快進撃でメダルを奪取。髙橋礼華／松友美佐紀、前田美順／垣岩令佳らメダル候補が敗れるなかで、同種目の牙城をしっかり守る活躍を見せている。

スポーツ。水。アミノ酸。

「運動中に水を飲むな」。つい二十年ほど前まで、当然のように行われていた指導法です。しかし今では、こまめに水分を摂るのが常識。スポーツは科学的見地から語られるようになったのです。さて、水分補給については大勢が知るところとなった。だがまだ、大事な補給がされずにいる。アミノ酸です。運動中の肉体は、想像以上に酷使されている。最高のパフォーマンスを発揮するためには、筋肉中のタンパク質をすばやく補う必要がある。アミノ酸は、そのタンパク質をつくる唯一の栄養素なのです。そう、必要なのは水だけではない。水といっしょにアミノ酸が不可欠。これは宣伝文句でもなんでもありません。スポーツ栄養科学が明らかにした事実でしかない。気づいている人は、当たり前に飲んでいます。アミノ酸で、あなたのスポーツが大きく変わる。合言葉は「スポーツ。水。アミノ酸。」です。

amino VITAL® アミノバイタル®

おいしさ、そして、いのちへ。
Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO®

REVIEW レビュー

スディルマン杯2015

Sudirman Cup 2015

日本が史上初・銀メダルを獲得!



▲選手が手に持っているのは、日本の成長を感じさせる輝かしい銀メダル。各種目での強化がしっかり実を結んでいる

スディルマン杯　結果

優　勝：中　国
（6大会連続11回目）
準優勝：日　本
3　位：韓　国
　　インドネシア

今年5月10日から17日まで、中国・東莞（ドンガン）で開催された男女混合の国別対抗戦スディルマン杯。日本はこれまでの最高成績だったベスト8から一気にステップアップし、見事銀メダルを手に入れた。ここでは史上初のメダル獲得となった日本の活躍などを振り返ろう。

準優勝　日本 RUNNER-UP







▲韓国戦では殊勲の勝利を手にした数野健太／栗原文音。序盤から連続攻撃を仕掛けて相手を圧倒
◀デンマーク戦では逆転でなんとか勝利を収めた髙橋礼華／松友美佐紀。苦しみながらの勝利にこの笑顔
▶奥原希望は韓国戦で貴重な勝利を挙げ決勝進出に貢献

優勝　中国 WINNER



▲中国のレジェンド・林丹が優勝ポイントを奪うと、ド派手なガッツポーズを見せて喜んだ
◀中国・女子シングルスの砦として白星を重ねた李雪芮

苦しみながら手にした銀メダル

日本は予選グループでロシア、台湾に連勝して1位突破を決めると、決勝トーナメント・準々決勝では欧州の強豪デンマークと対戦した。

男女シングルスで勝ち星を重ねたが、ダブルス陣がまさかの不調。なんとか髙橋礼華／松友美佐紀が勝利し初のメダルを確定させたが、次戦に不安も残していた。

しかし、準決勝で前回2位・韓国との勝負になると、選手たちが躍動した。とくに、女子シングルスの奥原希望が格上の成池鉉（スンジヒョン）に勝利し、2－2の勝負所で登場した数野健太／栗原文音は、世界ランク上位の相手に2－0の大金星。苦しみながらも決勝の切符をつかみとっている。

決勝の中国戦は0－3の完敗となったが、目標の「メダル」を銀色に輝かせることに成功した。昨年のトマス杯優勝、ユーバー杯準優勝に引き続き、日本の総合力の高さを示すうれしい結果となった。

Road to RIO リオ五輪への道

出場資格獲得へのランキングシステムについて

今年５月から始まった
リオ五輪への出場権争いは、
来年の５月１日までの
約１年間をかけて繰り広げられる。
ここではリオ五輪出場の
選考方法などについて紹介しよう。

リオ・デ・ジャネイロ五輪
Rio 2016 Olympics

期間▶2016年8月11日～20日
会場▶リオセントロ（パビリオン4）
種目▶男女シングルス（各38名）
男女ダブルス（各32名・16組）
混合ダブルス（32名・16組）
合計172名

2015年世界選手権&スーパーシリーズ優勝者

第1戦　全英選手権［3月・プレミア］
MS：謝龍（中国）
WS：キャロリーナ・マリン（スペイン）
MD：ボー／モゲンセン（デンマーク）
WD：唐淵淳／包宜鑫（中国）
XD：張楠／趙蕓蕾（中国）

第2戦　インドオープン［3月］
MS：スリカンス・K.（インド）
WS：サイナ・ネワル（インド）
MD：洪煒／柴飚（中国）
WD：髙橋礼華／松友美佐紀（日本）
XD：劉成／包宜鑫（中国）

第3戦　マレーシアオープン［4月・プレミア］
MS：謝龍（中国）
WS：キャロリーナ・マリン（スペイン）
MD：セティアワン／アッサン（インドネシア）
WD：駱贏／駱羽（中国）
XD：張楠／趙蕓蕾（中国）

第4戦　シンガポールオープン［4月］
MS：桃田賢斗（日本）
WS：孫瑜（中国）
MD：プラタマ／スワルディ（インドネシア）
WD：于小含／区冬妮（中国）
XD：張楠／趙蕓蕾（中国）

第5戦　オーストラリアオープン［5月］
MS：謝龍（中国）
WS：キャロリーナ・マリン（スペイン）
MD：柳延星／李龍大（韓国）
WD：馬晋／唐淵淳（中国）
XD：李晋熙／周凱華（ホンコンチャイナ）

第6戦　インドネシアオープン［6月・プレミア］
MS：桃田賢斗（日本）
WS：ラチャノック・インタノン（タイ）
MD：高成炫／申白喆（韓国）
WD：田卿／湯金華（中国）
XD：徐晨／馬晋（中国）

世界選手権［8月］
MS：謝龍（中国）
WS：キャロリーナ・マリン（スペイン）
MD：セティアワン／アッサン（インドネシア）
WD：田卿／趙蕓蕾（中国）
XD：張楠／趙蕓蕾（中国）

今後の予定

第7戦　ヨネックスオープンジャパン［9月］
第8戦　韓国オープン［9月］
第9戦　デンマークオープン［10月・プレミア］
第10戦　フランスオープン［10月］
第11戦　中国オープン［11月・プレミア］
第12戦　ホンコンチャイナオープン［11月］
スーパーシリーズファイナル［12月・UAE］

2016年
第1戦　全英選手権［3月・プレミア］
第2戦　インドオープン［3月］
第3戦　マレーシアオープン［4月・プレミア］
第4戦　シンガポールオープン［4月］

■世界ランキングで五輪出場が決定

リオ五輪に出場するためにはBWF（世界バドミントン連盟）が定めた対象の大会（表1）で勝利し、世界ランキングで上位に入らなければならない。各種大会には格付けがされており、年間12大会あるスーパーシリーズや世界選手権など高ポイントが獲得できる大会で勝利するとランキングも上昇、五輪出場の可能性がより高くなってくる。（出場枠については表2参照）

五輪出場の対象となる世界ランキングは、今年の5月4日から来年の5月1日までに獲得したポイントを、10大会平均で算出した順位（16年5月5日付）で決定する。たとえ世界選手権など高ポイントの大会で優勝しても、そのほかで1回戦負けが続けば、アベレージが上がらず出場できない場合も出てくる。

逆に、優勝がなくてもスーパーシリーズなどで3位や8強など安定した成績を出していれば、ポイント平均が高くなり、ランキング順位も自然と浮上する。このことから、選手は1年間を通してのポイント、順位を考える必要があり、終盤になるにつれて“1回戦で負けられない”“スーパーシリーズでの4強以上”など、明確な目標が生まれ、それをクリアしないと規定のランク内に入れない事態に陥ってしまう。

■出場する大会の選び方も重要

来年の1～4月など五輪レースが佳境を迎えるころには、出場枠を確保した選手が出てくるため、残された選手のポイント争いが激化してくる。そうなると、出場する大会選びも重要だ。強豪が集まるスーパーシリーズでの3位は困難でも、GPGやGPなど比較的勝ちやすい大会で決勝まで上がれば、スーパーシリーズ3位や8強と同等のポイントを稼ぐことができる。日本代表の遠征日程はある程度決まってはいるが、状況によっては予定にない大会にも出場することも考えられ、なおかつ上位に進むことが求められる。

いずれにせよ、リオ五輪への道が険しいことに変わりなはない。どの大会でも取りこぼしのないように、勝てるチャンスを確実につかんでいくことが、一つの近道となりそうだ。

表1　**各種大会のポイント（各種目共通）**

	大会名	優勝	準優勝	3位	8強
高	世界選手権	12000	10200	8400	6600
▲	スーパーシリーズプレミア&ファイナル	11000	9350	7700	6050
▲	スーパーシリーズ（SS）	9200	7800	6420	5040
▲	グランプリゴールド（GPG）	7000	5950	4900	3850
▲	グランプリゴールド（GP）	5500	4680	3850	3030
▲	インターナショナルチャレンジ（IC）	4000	3400	2800	2200
▲	インターナショナルシリーズ（IS）	2500	2130	1750	1370
低	フューチャーシリーズ（FS）	1700	1420	1170	920

※スディルマン杯、トマス杯・ユーバー杯ほか、大陸選手権などBWFが認可した大会もポイント対象

表2　**1カ国から複数出場する場合のエントリー限度数**

■シングルス
(1) 1～16位に2名以上がランクインしている場合　2名
(2) 順位に関わらず1名以上がランクインしている場合　1名

■ダブルス
(1) 1～8位に2組以上がランクインしている場合　2組
(2) 順位に関わらず1組以上がランクインしている場合　1組

出場枠について

開催国枠
開催国のブラジルからは、開催国枠として男女シングルスで各1名の選手を選出できる（世界ランキングの選出基準に満たされた選手がいない場合）

大陸代表枠
・5つの大陸連盟（アフリカ、アジア、ヨーロッパ、オセアニア、アメリカ）の代表として、必ず1名（または1組）以上を選出する。来年の5月5日付の世界ランキングの選考基準を満たしていない場合は、その大陸の最上位選手が選ばれる。
・ダブルス3種目（48組）のうち5つの大陸連盟の代表が含まれていること。また5月5日付の世界ランキングで最上位かつ50位以内であること。なお、大陸代表枠によって2種目以上は選出できない。

主催者委員会招待枠
男女シングルスに各3枠、合計6枠の招待枠が設けられており、資格がある国・地域のなかからオリンピック委員会に招待枠の出場希望を提出することができる。

Getty Images

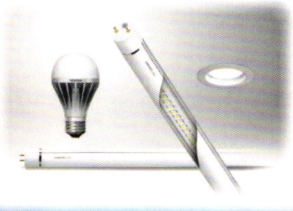


飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社

「環境企業」

加賀電子グループ

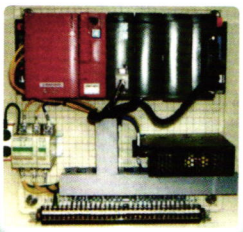


LED照明
オフィス・コンビニ・
ゴルフ場などへ



太陽光発電
ご家庭・企業などへ

エコのことなら
ワンストップサービスで
お客様のご要望に
お応えします。



省エネシステム
工業・商業施設全般へ



蓄電池
ご家庭・企業などへ

加賀電子は、未来の環境と人の暮らしを見つめる、エレクトロニクス総合商社。
環境にやさしいLED照明をはじめ、エレクトロニクスのことなら何でも、
加賀電子グループにお任せください。

加賀電子株式会社
http://www.taxan.co.jp
〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地 TEL.03-5657-0111（代）
東京証券取引所1部上場（証券コード：8154） 加賀電子グループ：世界15ヶ国50社（国内23社・海外27社）

可能性への挑戦

Men's Singles
男子シングルス紹介

Challenge to possibility

2016年のリオ・デ・ジャネイロ五輪に向けて、
負けられない戦いが続く世界ランカーたち。
白熱のバトルを制するのは!?

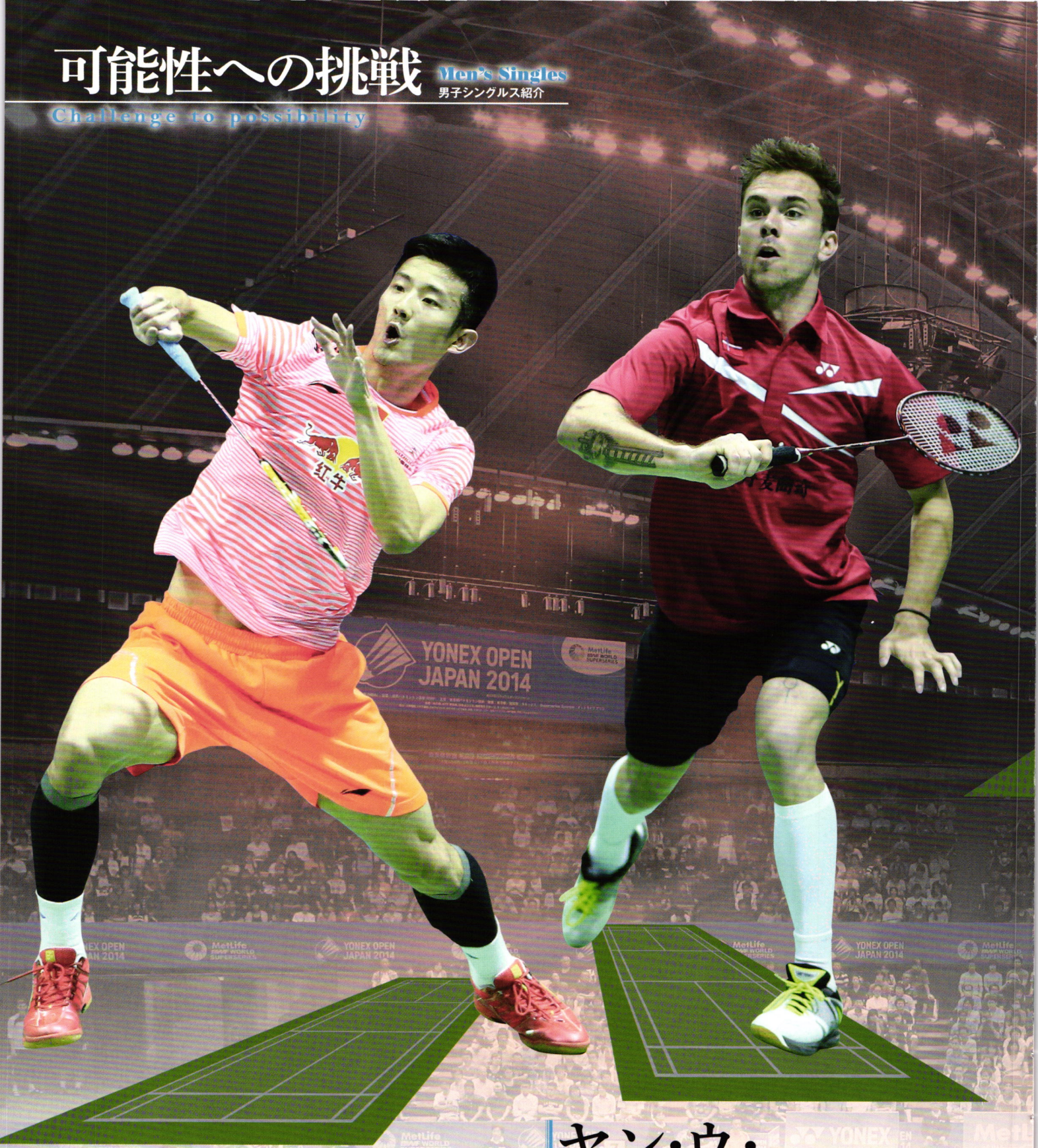
リー・チョンウェイ
Lee Chong Wei

マレーシア
1982年10月21日（32歳）／170cm60kg／右利き
'07'10'12～'14ヨネックスオープンジャパン優勝
'08北京五輪2位、'12ロンドン五輪2位
'10 '11 '14全英選手権優勝、'11 '13 '15世界選手権2位
'14マレーシアオープン優勝、'14インドオープン優勝
本大会では5度の優勝を誇り、8月の世界選手権でも準優勝を果たしたスター選手。世界トップクラスのスピード、テクニック、パワーを見逃すな！

可能性への挑戦

Men's Singles
男子シングルス紹介

Challenge to possibility



譚龍 チェン・ロン

Chen Long

中国
1989年1月18日（26歳）／188cm78kg／右利き
'11 ヨネックスオープンジャパン優勝
'12 ロンドン五輪3位、'14 '15 世界選手権優勝
'15 全英選手権優勝、'15 マレーシアオープン優勝
'15 オーストラリアオープン優勝
長身から繰り出すスマッシュの破壊力は抜群。今年のスーパーシリーズでは全英選手権を含む3回の優勝を果たし、世界選手権も連覇を飾った。中国のエースは、本大会4年ぶりのV奪還に向けて視界良好！

ヤン・ウ・ヨルゲンセン

Jan O Jorgensen

デンマーク
1987年12月31日（27歳）／187cm74kg／右利き
'13 フランスオープン優勝、'14 インドオープン3位
'14 ホンコンチャイナオープン3位、'15 全英選手権2位
'15 インドネシアオープン2位、'15 世界選手権3位
欧州選手には珍しく、パワープレーに頼らず長いラリーで相手からポイントを奪うスタイル。豊富なスタミナと緻密な配球力が光るデンマークのエースだ。



ヴィクター・アクセルセン
Viktor Axelsen

デンマーク
1994年1月4日（21歳）／194cm／右利き
'10世界ジュニア優勝
'14スイスオープンGPG優勝、'14世界選手権3位
'15インドオープン2位、'15オーストラリアオープン2位
194cmから繰り出す豪快なスマッシュを軸に、日本の地で初のスーパーシリーズ優勝をつかむ。

林丹（リン・ダン）
Lin Dan

中国
1983年10月14日（31歳）／177cm70kg／左利き
'05'06ヨネックスオープンジャパン優勝
'04'06～'09全英選手権優勝、'06'07'09'11'13世界選手権優勝
'08北京五輪優勝、'12ロンドン五輪優勝、'14アジア大会優勝
'15マレーシアオープン2位、'15アジア選手権優勝
オリンピック2連覇など数多くのタイトルを獲得。アタック力、レシーブ力、そして卓越したボディバランスなどすべてにおいて超一流のプレーは必見だ。

スリカンス・K.
K. Srikanth

インド
1993年2月7日（22歳）／176cm65kg／右利き
'13タイオープンGPG優勝、'14中国オープン優勝、
'15スイスオープンGPG優勝、'15インドオープン優勝
昨秋の中国オープンを制してから一気にブレイクしたインドの若手注目株。積極的に攻撃を仕掛けて流れを引き込み、勝利を重ねていく。

世界最強が集結！　譚龍とチョンウェイの争いか

年間12大会ある世界最高峰の国際トーナメント・スーパーシリーズ。限られた精鋭のみに出場が許される大会だが、今年34回目を迎えるヨネックスオープンジャパンは、そのなかでも世界各国からビッグネームが名を連ねることで知られている。伝統と格式高い本大会に、今年も世界トップランカーたちが集結した。

この種目で優勝候補の筆頭は、世界ランク1位で中国のエースでもある譚龍（タン・ロン）だ。今年に入って6戦行なわれたスーパーシリーズで3勝を飾り、8月の世界選手権（インドネシア）でも2連覇を達成した。最強王者として4年ぶりのV奪還に余念はない。過去2連覇（05、06年）を達成し、母国では英雄とされる先輩の林丹（リンダン）とともに、バドミントン大国の意地とプライドで頂点をねらってくるはずだ。

これに続くのが欧州の雄、ヤン・ウ・ヨルゲンセン。パワー、スピードともに一級品のプレーヤーで、ミスの少ない堅実なラリーも持ち味としている。これに加え、勝負所でねばり強くシャトルを追うメンタルの強さも、アジア勢が席巻するバドミントンのなかで活躍できる理由だろう。同郷のヴィクター・アクセルセンらと、欧州選手16年ぶりの優勝に挑んでくる。

また、5月のスディルマン杯で戦線復帰したリー・チョンウェイ（マレーシア）も予選からのスタートとなるが、V候補の一角となる。これまで日本の地では3連覇を含む5度の優勝を誇っており、相性のよさは抜群だ。復帰後もプレーに衰えは感じられず、五輪に向かううえでも負けられない戦いとなる。

世界の精鋭を迎え撃つ日本選手は、今年のシンガポールオープン、インドネシアオープンを制した桃田賢斗が優

可能性への挑戦

Men's Singles
男子シングルス紹介

Challenge to possibility



孫完虎 ソン・ワンホ
Son Wan ho

韓国
1988年5月17日（27歳）／177cm70kg／右利き
'14 全英選手権4強、'14 デンマークオープン2位
'14 ホンコンチャイナオープン優勝、'15 ドイツオープン GPG4強
韓国のトップシングルスとしてコンスタントに成績を残している。強力なスマッシュが勝利の鍵。



周天成 チョウ・ティエンチェン
Chou Tien Chen

チャイニーズ・タイペイ
1990年1月8日（25歳）／180cm78kg／右利き
'14 フランスオープン優勝、'14 中国オープン4強
'14 ビットブルガーオープン GPG 優勝
'15 チャイニーズタイペイオープン GPG 2位
昨年から世界ランクTOP10入り。プレーに派手さはないものの、攻守ともに穴がない万能プレーヤー。

胡贇 フー・ユン
Hu Yun

ホンコンチャイナ
1981年8月31日（33歳）／180cm71kg／右利き
'14 ヨネックスオープンジャパン2位
'15 シンガポールオープン2位
活躍の場を求めて中国からホンコンチャイナに移った苦労人。ベテランの強みを発揮して上位をねらう。



田児賢一（たご・けんいち）
Kenichi Tago

日本
1989年7月16日（26歳）／176cm72kg／右利き
NTT東日本／埼玉県出身／埼玉栄中ー埼玉栄高
'07世界ジュニア2位、'08～'13全日本総合優勝
'12、'13マレーシアオープン2位、'13フランスオープン2位
'13ヨネックスオープンジャパン2位、'14インドネシアオープン2位
ここ1年は不調に苦しんでいるが、「優勝したい大会」と公言している本大会で復活ののろしを上げる。

上田拓馬（うえだ・たくま）
Takuma Ueda

日本
1989年3月21日（26歳）／173cm67kg／右利き
日本ユニシス／東京都出身／埼玉栄中ー埼玉栄高ー早稲田大
'13全日本総合2位、'13韓国オープン8強、'13シンガポールオープン4強
'14ホンコンチャイナオープン8強、'15インドオープン8強
攻守ともに高いレベルのオールラウンダー。軽やかなプレーもさることながら整った甘いマスクも魅力だ。

佐々木翔（ささき・しょう）
Sho Sasaki

日本
1982年6月30日（33歳）／171cm74kg／左利き
トナミ運輸／北海道出身／上磯中ー関東第一高ー東京富士大短大部ーMMG
アローズー北都銀行
'07全日本総合優勝、'11世界選手権8強
'12ロンドン五輪8強、'13中国マスターズ4強
'14アジア選手権2位、'15全英選手権4強
10年以上も代表として活躍する日本バドミントン界の鉄人。2度目の五輪出場に向けて上位をめざす。

日本人初制覇をねらう桃田、田児のWエース

勝候補の一人として活躍が期待される。桃田本人も「バドミントンというスポーツを日本のみなさんに知ってもらういい機会だし、ここで活躍することが、これからのメジャー化につながるはず。日本中の応援を力にしながら頑張りたい」とJAPANのエースとしての自覚を持っている。前回の本大会で3位入賞を果たした田児賢一とともに、男子シングルスで初の頂点獲りをねらう。

このほか、韓国のエース格として活躍する孫完虎（ソンワンホ）や、チャイニーズ・タイペイの周天成（チョウティエンチェン）、前回準優勝の胡鸞（フーユン）（ホンコンチャイナ）らも上位進出に虎視眈々。日本の佐々木翔、上田拓馬も近況は苦しい戦いが続いているが、日本の声援が彼らを後押しするのは間違いない。

近年稀にみるほど強豪が集まった頂上決戦は、1回戦から激戦の連続が予想される。優れた技術、パワー、スピードがコートでひしめき合う男の真剣勝負を、見逃してはならない。

［BWF世界ランキング］
2015年8月20日現在

1	譚龍（中国）
2	ヤン・ウ・ヨルゲンセン（デンマーク）
3	桃田賢斗（日本）
4	スリカンス・K.（インド）
5	林丹（中国）
6	ヴィクター・アクセルセン（デンマーク）
7	周天成（チャイニーズ・タイペイ）
8	カシャップ・パルパリ（インド）
9	王睜茗（中国）
10	孫完虎（韓国）
11	田厚威（中国）
12	プラノイ・H.S.（インド）
13	胡鸞（ホンコンチャイナ）
14	マーク・ツヴィーブラー（ドイツ）
15	ハンス-クリスチャン・ヴィッティンフス（デンマーク）
23	上田拓馬（日本）
25	佐々木翔（日本）
37	田児賢一（日本）

物流を越えて、その先の次元へ

“Leading step up 2017”
さらなる高品質経営をめざして!!



PANTHER

TONAMI

トナミ運輸株式会社　www.tonami.co.jp

頂点を極めろ！

Women's Singles
女子シングルス紹介

Get to the top!

中国の牙城が崩れ始め、
群雄割拠の時代に
突入しつつある女子シングルス。
混戦を抜け出し頂点を
手にするのは誰だ!?



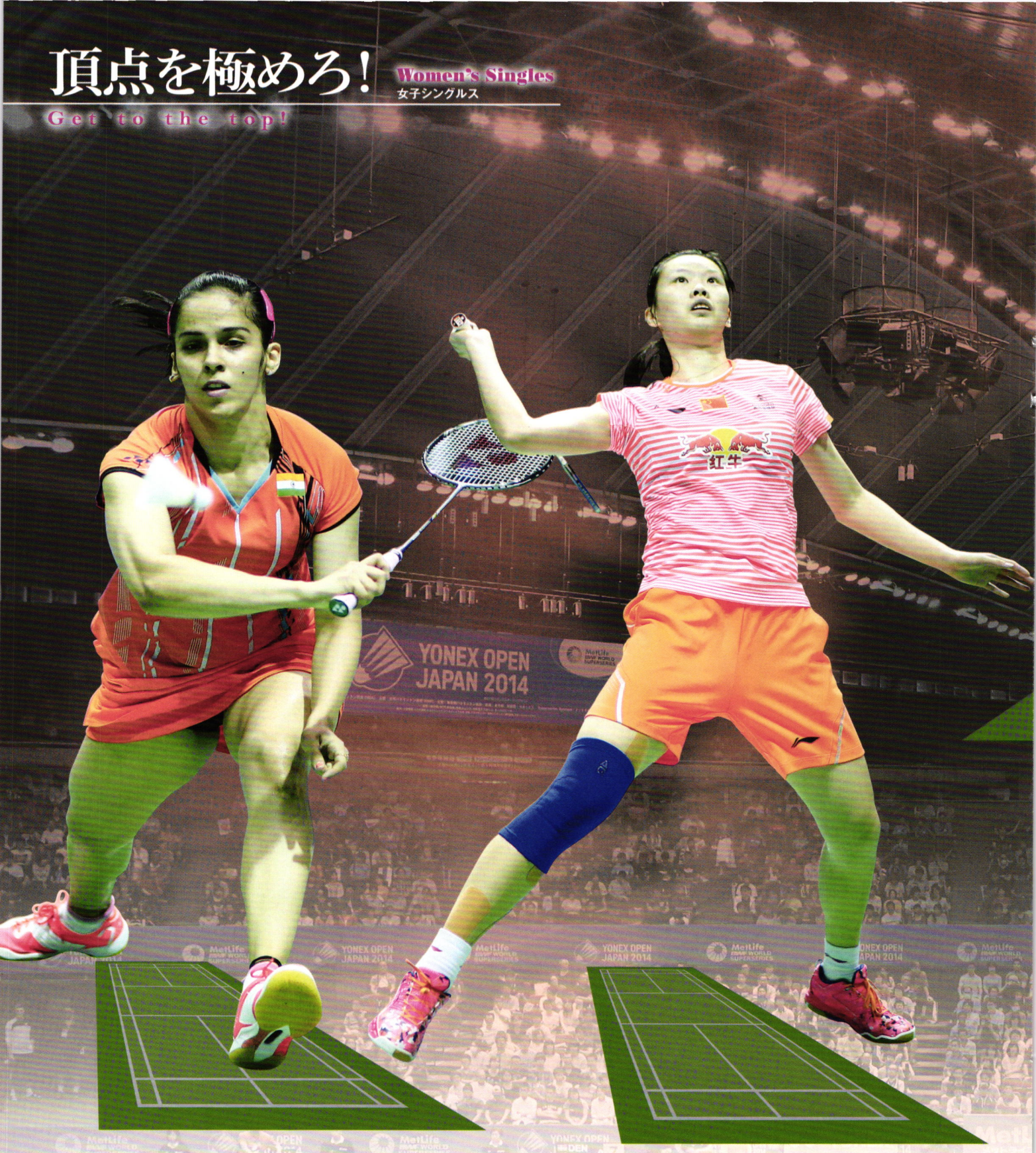
キャロリーナ・マリン
Carolina Marin

スペイン
1993年6月15日（22歳）／172cm／左利き
'14'15 世界選手権優勝、'14 ホンコンチャイナオープン2位
'15 全英選手権優勝、'15 マレーシアオープン優勝
'15 シンガポールオープン優勝、'15 オーストラリアオープン優勝
8月の世界選手権を制して2連覇を達成！172cmの高身長から放たれる豪快なスマッシュや鋭いカットは、相手にとって脅威となる。

頂点を極めろ！

Get to the top!

Women's Singles
女子シングルス

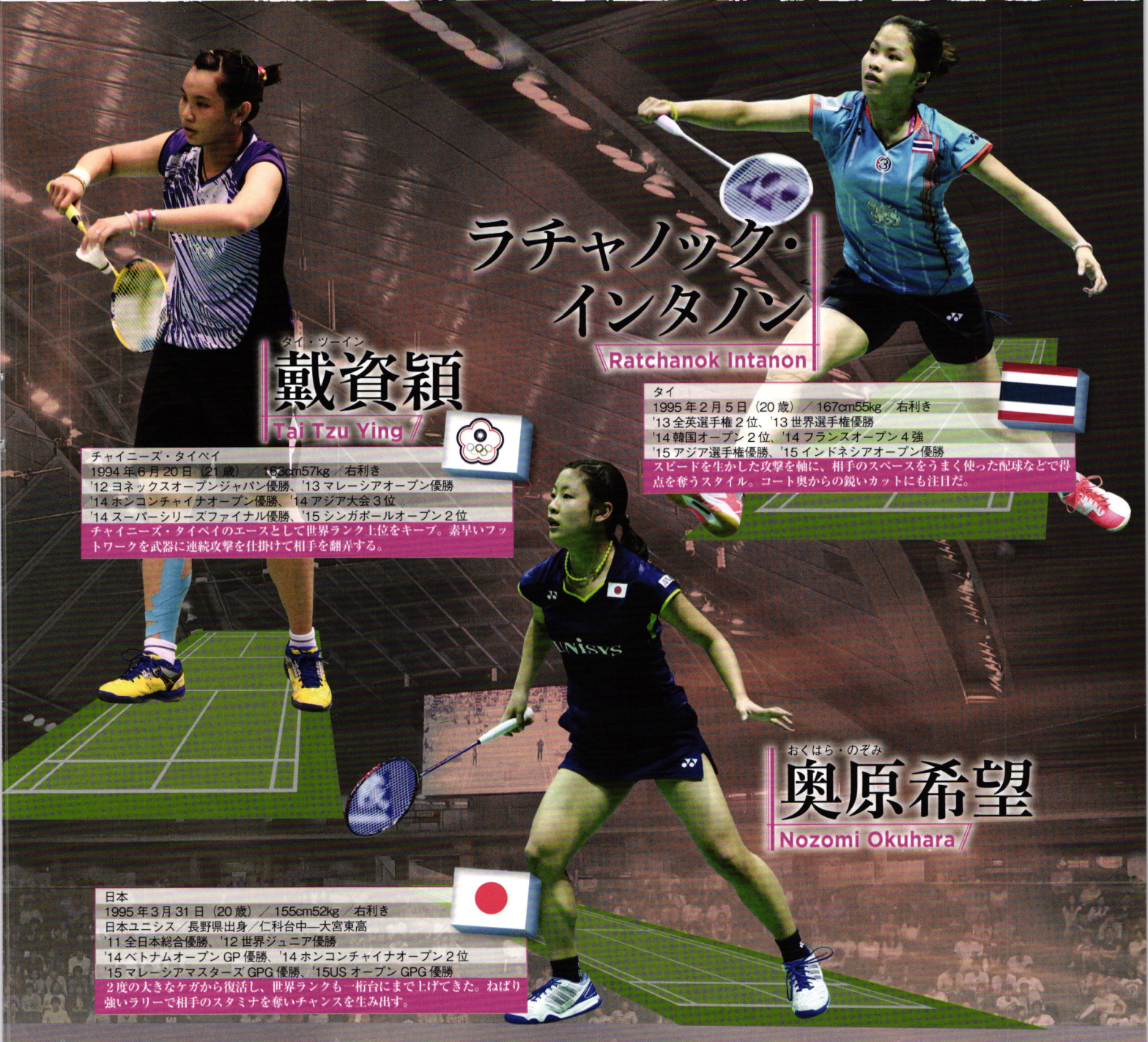


サイナ・ネワル
Saina Nehwal

インド
1990年3月17日（25歳）／165cm60kg／右利き
'12 ロンドン五輪3位、'13 インドネシアオープン4強
'14 中国オープン優勝、'15 全英選手権2位
'15 インドオープン優勝、'15 世界選手権2位
急成長を遂げるインドのなかで、ジュニア時代から好成績を残しているエース。一時期調子を落としていたが、今年に入ってスーパーシリーズで上位に進出するなど復調の気配。

李雪芮 リ・シュェルイ
Li Xuerui

中国
1991年1月24日（24歳）／174cm60kg／右利き
'12 全英選手権優勝、'12 ロンドン五輪優勝、'13 世界選手権2位
'13 インドネシアオープン優勝、'14 アジア大会優勝
'14 デンマークオープン優勝、'15 マレーシアオープン2位
最強中国のなかでもコンスタントに上位に進出する女王は、大きな体格を生かした強力なアタックで相手を撃破。日本でのタイトル初戴冠をねらう。



ラチャノック・インタノン
Ratchanok Intanon

タイ
1995年2月5日（20歳）／167cm55kg／右利き
'13全英選手権2位、'13世界選手権優勝
'14韓国オープン2位、'14フランスオープン4強
'15アジア選手権優勝、'15インドネシアオープン優勝
スピードを生かした攻撃を軸に、相手のスペースをうまく使った配球などで得点を奪うスタイル。コート奥からの鋭いカットにも注目だ。

戴資穎（タイ・ツーイン）
Tai Tzu Ying

チャイニーズ・タイペイ
1994年6月20日（21歳）／163cm57kg／右利き
'12ヨネックスオープンジャパン優勝、'13マレーシアオープン優勝
'14ホンコンチャイナオープン優勝、'14アジア大会3位
'14スーパーシリーズファイナル優勝、'15シンガポールオープン2位
チャイニーズ・タイペイのエースとして世界ランク上位をキープ。素早いフットワークを武器に連続攻撃を仕掛けて相手を翻弄する。

奥原希望（おくはら・のぞみ）
Nozomi Okuhara

日本
1995年3月31日（20歳）／155cm52kg／右利き
日本ユニシス／長野県出身／仁科台中—大宮東高
'11全日本総合優勝、'12世界ジュニア優勝
'14ベトナムオープンGP優勝、'14ホンコンチャイナオープン2位
'15マレーシアマスターズGPG優勝、'15USオープンGPG優勝
2度の大きなケガから復活し、世界ランクも一桁台にまで上げてきた。ねばり強いラリーで相手のスタミナを奪いチャンスを生み出す。

中国の牙城を崩すチャンス！　日本の山口はV奪還をねらう

栄華を誇った中国王朝に、少しずつだが翳り（かげ）が見え始めている。これまで長年、世界ランク1位は中国の指定席であったが、今年に入りインドのサイナ・ネワルやスペインの世界女王・キャロリーナ・マリンがその座に君臨しているのだ。ロンドン五輪で金メダルを獲得した李雪芮（リ・シュエルイ）は安定した成績を残しているが、王儀涵（ワン・イーハン）、王適嫻（ワン・シーシェン）らベテラン陣は、終盤で押し切られる場面も多くなった。若手の突き上げも乏しく、昔のように中国が表彰台を独占することもなくなっている。

中国の衰えと入れ替わるように台頭してきたのが、14、15年世界選手権優勝のマリンだ。これまでは中国の攻撃に耐え切れず敗れる欧州選手は多かったが、マリンはねばり強く走り勝つばかりか、強打で押し切るパワーも兼ね備えている。世界一でつかんだ自信は大きく、緻密な戦略でサポートするスタッフ陣とともに、日本の地で頂点をねらう。

中国の迷いを見逃さないのは、マリンに限ったことではない。3月のインドオープンで久々の優勝を飾ったネワル、オーストラリアオープン優勝のラチャノック・インタノン（タイ）も好調をキープしており、本大会優勝経験を持つ戴資穎（タイ・ツーイン）（チャイニーズ・タイペイ）、成池鉉（スン・ジ・ヒュン）（韓国）ら上位の常連とともに下克上の時を待つ。

新鋭の成長が著しい日本は、一昨年の覇者で現役高校生の山口茜や、ヒザのケガから完全復活を遂げた奥原希望などが強敵を迎え撃つ。三谷美菜津、髙橋沙也加、橋本由衣などスーパーシリーズ上位経験者が脇を固め、盤石な布陣で海外勢との勝負に出る構えだ。停滞気味の中国に対して下克上なるか!?

頂点を極めろ！
Get to the top!

Women's Singles 女子シングルス

王儀涵（ワン・イーハン）
Wang Yi Han

中国
1988年1月18日（27歳）／178cm60kg／右利き
'08'09'11 ヨネックスオープンジャパン優勝
'11 世界選手権優勝、'12 ロンドン五輪2位
'14 韓国オープン優勝、'14 アジア大会優勝
'14 全英選手権優勝、'15 インドネシアオープン4強
長らく中国のエースとして活躍しており、各大会で上位を重ねるなど安定感は抜群。本大会でも3回優勝するなど相性がよく、4年ぶりのV奪還にむけて余念はない。

成池鉉（スン・ジヒュン）
Sung Ji Hyun

韓国
1991年7月29日（24歳）／175cm56kg／右利き
'12 ヨネックスオープンジャパン4強、'13 韓国オープン優勝
'14 アジア選手権優勝、'14 スーパーシリーズファイナル2位
'15 ドイツオープンGPG優勝、'15 世界選手権4強
175cmの高い打点から打ち込むカットで相手を追い詰めていく強豪・韓国のエース。両親はともに韓国代表として国際大会で活躍していたサラブレッド。

三谷美菜津（みたに・みなつ）
Minatsu Mitani

日本
1991年9月4日（24歳）／162cm51kg／右利き
NTT東日本／石川県出身／美川中ー金沢向陽高
'12 フランスオープン優勝、'13 ホンコンチャイナオープン4強
'13 全日本総合優勝、'14 韓国オープン8強
'14 世界選手権4強、'15 カナダオープンGP4強
昨年の世界選手権では日本女子シングルスで37年ぶりに表彰台に上がった。秋以降は思うような結果が出ていないが、ホームの利を生かして上位に進みたい。

橋本由衣（はしもと・ゆい）
Yui Hashimoto

日本
1990年5月14日（25歳）／164cm58kgcm／右利き
NTT東日本／岩手県出身／青森山田中ー青森山田高
'13 インドオープン8強、'13 ヨネックスオープンジャパン8強
'14 オーストラリアオープン4強、'14 全日本社会人優勝
'15 インドオープン4強、'15 インドネシアオープン2位
今年のインドネシアオープンは、世界ランク1位のキャロリーナ・マリンや王儀涵を連破して準優勝。根気強いラリーで主導権を握る。

佐藤冴香（さとう・さやか）
Sayaka Sato

日本
1991年3月29日（24歳）／171cm70kg／左利き
ヨネックス／宮城県出身／仙台第一中ー常盤木学園高ー日本体育大
'11 フランスオープン8強、'12 ロンドン五輪16強
'14 韓国GP2位、'14 スコットランドオープンGP優勝
'15 マレーシアマスターズGPG3位、'15 USオープン2位
前回のロンドン五輪に出場。サウスポーから繰り出すカット、スマッシュが大きな武器。2度目の五輪出場に向けてなんとか好結果を残したい。

髙橋沙也加（たかはし・さやか）
Sayaka Takahashi

日本
1992年7月29日（23歳）／168cm58kg／左利き
日本ユニシス／奈良県出身／和合中ー高岡西高ーパナソニック
'13 オーストラリアオープンGPG優勝、'13 中国マスターズ4強
'14 ドイツオープンGPG優勝、アジア選手権4強
'15 マレーシアマスターズGPG2位、スイスオープンGP4強
今年6月、日本A代表に復帰。海外選手を相手にしても破壊力のある攻撃で白星を重ねていく。姉の髙橋礼華とともにリオ五輪をめざす。

［BWF世界ランキング］
2015年8月20日現在

1	サイナ・ネワル（インド）
2	キャロリーナ・マリン（スペイン）
3	戴資穎（チャイニーズ・タイペイ）
4	李雪芮（中国）
5	ラチャノック・インタノン（タイ）
6	王儀涵（中国）
7	王適嫻（中国）
8	成池鉉（韓国）
9	奥原希望（日本）
10	山口茜（日本）
11	孫瑜（中国）
12	裵延姝（韓国）
13	ミシェル・リー（カナダ）
14	シンデュ・P.V.（インド）
15	ベイウェン・ツァン（アメリカ）
16	髙橋沙也加（日本）
18	三谷美菜津（日本）
19	佐藤冴香（日本）
20	橋本由衣（日本）

Welcome to

Tokyo REFRESH PARK

ザ・プリンス パークタワー東京と、東京プリンスホテルを中心とする、
芝公園エリアのコンセプトは「Tokyo REFRESH PARK」。
ここには、世界都市・東京の中心にいながら、広大な空と豊かな自然に癒される充実のひとときがあります。
例えば、東京タワーのきらめきに心を奪われたり、シェフが腕をふるう料理の数々に舌を巻いたり。
お客さまはきっと、明日への活力と、すがすがしい笑顔に満たされることでしょう。
心からくつろぎ、リフレッシュできる洗練された空間で、上質な時間をお過ごしください。





10年の感謝をこめて
NEXT STAGE へ
10TH
ANNIVERSARY
THE PRINCE PARK TOWER TOKYO

2015年4月11日に開業10周年を迎えました。

ザ・プリンス パークタワー東京
THE PRINCE PARK TOWER TOKYO
〒105-8563 東京都港区芝公園 4-8-1　TEL：03-5400-1111
www.princehotels.co.jp/parktower/



東京プリンスホテル
TOKYO PRINCE HOTEL
〒105-8560 東京都港区芝公園 3-3-1　TEL：03-3432-1111
www.princehotels.co.jp/tokyo/

日頃のご愛顧に感謝を込めた、季節の商品やメニューなど、さまざまな企画をご用意いたしております。
詳しくは、ホテルホームページをご覧ください。


ヤン・ウ・ヨルゲンセン［デンマーク］
世界ランキング 2 位
※1 月 29 日現在
攻撃力は、
POWER
VOLTRIC 80 e-tune


進化する。
UPGRADE
撃破するパワフルスマッシュに、圧倒するスピードドライブをプラス。
シーンによって自在に変化する新たな攻撃力。
ボルトリックは最強を目指し進化を続ける。
ボルトリック 80E- チューン　¥24,000＋税　日本製
YONEX

株式会社エムアイジェイ
旅行業免許：東京都知事登録旅行業第3-6527号
東京都中野区野方5-28-4-202
電話：03-5364-9500　FAX：03-5364-9556
Eメール：info@mij18.com
http://www.mij18.com/

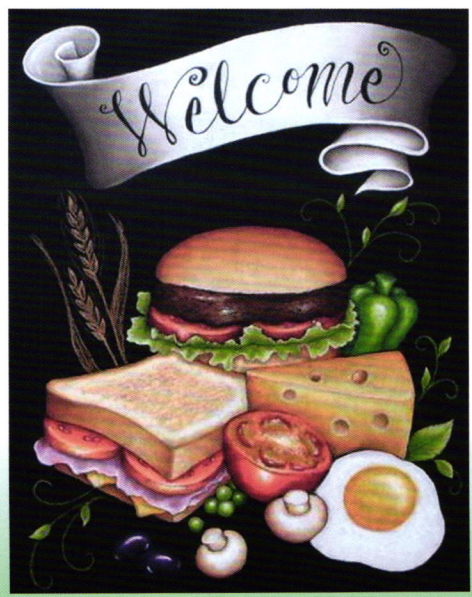
mij
エムアイジェイ

◆イベントに関わる旅行手配
国際・国内各種イベントに関わる総合手配・事務代行を致します。
ホテル手配・空港送迎・シャトルバスの運行、
海外選手招聘に際しての招聘状作成代行等、
多岐にわたりイベント運営のお手伝いを致します。

◆訪日外国人への国内旅行手配（インバウンド）
訪日外国人旅行客（一般観光客・ビジネス旅行客・報奨旅行客・インセンティブ等）へ、
日本ならではの、きめ細やかなサービスを提供し、
この美しく素晴らしい日本に来日された皆様へ最高のおもてなしを提供します。

◆国内旅行
各種チケット手配、ホテル・旅館手配、観光バス手配
社員旅行やグループ旅行のお手配を承ります。

Sweet chalk art



◆お店の看板つくります！
Sign art（チョークアート看板）、インテリアチョークアートを
オーダーに合わせて制作いたします。

◆チョークアートをはじめたい！
体験教室から本格レッスンまで。
チョークアートに興味がある方、一度やってみたいなぁという方から
本格的に取り組みたい方まで対応。
高円寺校にて好評開催中！

詳しくは
http://www.chalk-art.com/

限界を打ち破れ！ MEN'S DOUBLES

男子ダブルス紹介

Go beyond your limits!

目まぐるしいほどの高速ラリーが
展開される男子ダブルス。
スピード、パワー、テクニックが
瞬時に交錯する世界レベルの試合は必見！



ユー・ヨンソン＆イ・ヨンデ

柳延星＆李龍大

Yoo Yeon Seong&
Lee Yong Dae

韓国
ユー（写真右）／1986年8月19日（29歳）／180cm68kg／右利き
イ／1988年9月11日（26歳）／180cm74kg／右利き
'14ヨネックスオープンジャパン優勝、'14世界選手権2位
'14中国オープン優勝、'14スーパーシリーズファイナル優勝
'14アジア大会2位、'15オーストラリアオープン優勝

昨年の本大会優勝をきっかけに、世界選手権準優勝、スーパーシリーズファイナル優勝など破竹の勢いで結果を残した。今年に入っても好調をキープしており、V候補筆頭だ。

限界を打ち破れ！ MEN'S DOUBLES 男子ダブルス紹介

Go beyond your limits!

マシアス・ボー& カールステン・モゲンセン

Mathias Boe&Carsten Mogensen



©Badmintonphoto

デンマーク
ボー（写真左）／1980年7月11日（35歳）／185cm75kg／左利き
モゲンセン／1983年7月24日（33歳）／186cm75kg／右利き
'11'15全英選手権優勝、'12ロンドン五輪2位、'13世界選手権2位
'14韓国オープン優勝、'14インドオープン優勝、'14フランスオープン優勝
'15インドオープン4強、'15マレーシアオープン4強
長らく世界ランク上位を維持し続ける欧州のベテランペア。高い守備力から試合の主導権を握ると、重厚感のあるアタックで得点を重ねる。

ヘンドラ・セティアワン& モハマド・アッサン

Hendra Setiawan&Mohammad Ahsan



インドネシア
セティアワン（写真右）／1984年8月25日（31歳）／181cm74kg／右利き
アッサン／1987年9月7日（28歳）／173cm71kg／右利き
'13ヨネックスオープンジャパン優勝、'13'15世界選手権優勝
'14全英選手権優勝、'14アジア大会優勝
'15マレーシアオープン優勝、'15インドネシアオープン4強
実力、経験、実績ともに世界トップクラス。スピードを生かした攻撃だけではなく、セティアワンの絶妙な配球にも注目。本大会は2年ぶりの優勝に挑む。



はやかわ・けんいち＆えんどう・ひろゆき

早川賢一＆遠藤大由

Kenichi Hayakawa& Hiroyuki Endo

日本
早川（写真左）／1986年4月5日（29歳）／177cm80kg／右利き
日本ユニシス／滋賀県出身／日吉中－比叡山高－日本大
遠藤／1986年12月16日（28歳）／172cm71kg／右利き
日本ユニシス／埼玉県出身／里中－小松原高－日本体育大
'13'14全英選手権2位、'14韓国オープン4強、'14マレーシアオープン4強
'14フランスオープン2位、スーパーシリーズファイナル4強
'15ドイツオープンGPG4強、'15全英選手権4強、'15世界選手権4強
つねにスーパーシリーズ上位をキープするなど安定感抜群の日本エースペア。スピーディーな攻撃で相手を翻弄するほか、最後までシャトルを追いかける強い執着心にも注目。8月の世界選手権では銅メダルを獲得！

フ・ハイファン＆ツァン・ナン

傅海峰＆張楠

Fu Haifeng& Zhang Nan

中国
フ（写真右）／1984年1月2日（31歳）／181cm78kg／左利き
ツァン／1990年3月1日（25歳）／183cm75kg／右利き
'14インドネシアオープン4強、'14デンマークオープン優勝
'15全英選手権2位、シンガポールオープン2位
'15インドネシアオープン2位
昨年3月の全英選手権から本格的にペアを組み始め、一気に世界ランク上位に浮上。鉄人・傅海峰が若い張楠をリードし頂点をねらう。

V候補は韓国の柳延星＆李龍大！　日本の早川＆遠藤にも期待大！

昨年6月の本大会を制したのは、韓国の絶対エースである柳延星（ユーヨンソン）／李龍大（リヨンデ）。その2ヶ月後に行なわれた世界選手権では、同じく韓国の高成炫（コースンヒュン）／申白喆（シンベクチョ）が頂点に立った。ダブルスをお家芸とする韓国は、さらに金基正（キムキジョン）／金沙朗（キムサラン）のペアもスーパーシリーズで活躍しており、3ペアそれぞれが優勝をねらえるほど勢いに乗っている。本大会でもコリアンパワー全開で挑んでくるに違いない。

この対抗馬となるのが、インドネシアのセティアワン／アッサンか。パワーとスピードが求められる男子ダブルスにおいて、巧みに緩急を使い分けるインドネシアスタイルを継承している。高速ラリーの中でも観る者を楽しませる“遊び心”のあるプレーにも、ぜひ注目してほしい。

ヨーロッパからはデンマーク一番手のボー／モゲンセンが楽しみな存在だ。欧州伝統の強さを継承するペアの一つで、ノーロブ＆スピード化が進む男子ダブルスにおいて、堅実なレシーブと重厚な攻撃を武器に、つねに変わらぬペースで優勝をつかみにいく。長身＆左右ペアのイワノフ／ソゾノフ（ロシア）も昨年から着実に結果を残しており、日本での勝利をきっかけに上昇気流に乗りたい。

日本のエースも世界で輝き続けている。世界選手権3位などの実績を誇る早川賢一／遠藤大由は、スーパーシリーズでは着実に8強以上に進むなど、どの試合でも崩れない安定感は世界でもトップクラスだ。昨年は本大会1回戦負けを喫し悔しい思いをしただけに、日本のファンの前で実力を発揮して、歓喜の瞬間を迎えたい。

限界を打ち破れ！ MEN'S DOUBLES 男子ダブルス紹介

Go beyond your limits!





ひらた・のりやす＆はしもと・ひろかつ

平田典靖&橋本博且

Noriyasu Hirata&Hirokatsu Hashimoto

日本
平田（写真右）／1983年11月17日（31歳）／180cm78kg／右利き／
トナミ運輸／富山県出身／利賀中ー高岡工芸高ー日本体育大
橋本／1985年12月18日（29歳）／178cm76kg／右利き／
トナミ運輸／熊本県出身／三和中ー八代東高ー日本体育大
'12全英選手権4強、'09'10'11全日本総合優勝、'11インドオープン優勝
'13マレーシアオープン8強、'14フランスオープン8強、'14中国オープン8強
'14ヨネックスオープンジャパン4強、'15インドオープン8強
前回の本大会で4強に入るなど世界の強豪相手に長年活躍し続けるベテランペア。近況は好結果を出していないが実力、実績は十分高い。2年連続上位進出をねらう。

コー・スンヒュン＆シン・ベックチャオ

高成炫&申白喆

Ko Sung Hyun&Xin Baek Choel

韓国
コー（写真手前）／1987年5月21日（28歳）／180cm75kg／右利き
シン／1989年10月19日（26歳）／186cm76kg／右利き
'12デンマークオープン優勝、'13ドイツオープンGPG優勝
'14全英選手権4強、'14世界選手権優勝、'14デンマークオープン4強
'14中国オープン4強、'15インドネシアオープン優勝
14年世界選手権覇者となった2人だが、申白喆のケガによって一時戦線を離脱。しかし、今年6月のインドネシアオープンで久々の優勝を遂げ、復調をアピールした。

[BWF世界ランキング]

2015年8月20日現在

1	柳延星／李龍大（韓国）
2	セティアワン／アッサン（インドネシア）
3	ボー／モゲンセン（デンマーク）
4	傅海峰／張楠（中国）
5	洪煒／柴飚（中国）
6	早川賢一／遠藤大由（日本）
7	劉小龍／邱子翰（中国）
8	李勝木／蔡佳欣（チャイニーズ・タイペイ）
9	コンラド・ピーターセン／ピーラー・コールディング（デンマーク）
10	高成炫／申白喆（韓国）
11	プラタマ／スワルディ（インドネシア）
12	イワノフ／ソゾノフ（ロシア）
13	ゴー／タン（マレーシア）
14	平田典靖／橋本博且（日本）
15	アストルプ／ラスムセン（デンマーク）
16	数野健太／山田和司（日本）
20	園田啓悟／嘉村健士（日本）
35	井上拓斗／金子祐樹（日本）



そのだ・けいご＆かむら・たけし

園田啓悟&嘉村健士

Keigo Sonoda&Takeshi Kamura

日本
園田（写真左）／1990年2月20日（25歳）／168cm63kg／右利き
トナミ運輸／熊本県出身／八代第三中ー八代東高ーくまもと八代YKKAP
嘉村／1990年2月14日（25歳）／168cm68kg／右利き
トナミ運輸／佐賀県出身／唐津第一中ー八代東高ー早稲田大
'12大阪国際優勝、'13シンガポールオープン8強、'13インドネシアオープン8強
'14ドイツオープンGPG優勝、'14韓国オープン8強、'14ホンコンチャイナオープン4強
'15全英選手権8強、'15USオープンGPG4強
スピードを生かしたラリーが武器で、屈強な相手にも恐れずぶつかっていく日本の元気印。会場の声援に乗って一気に頂点をねらっていく。

DyDo

海洋
ミネラル
深層水



おいしさ、ミネラル、いいとこどり!

miu

この商品のミネラルとは、ナトリウムとカリウムのことです。miu、miuレモン＆オレンジは、純水に室戸海洋深層水由来成分を添加しています。miuアクティブチャージは、室戸海洋深層水の原水を3.5%使用しています。 ダイドードリンコ株式会社

先を読む。
深く読む。



日本ユニシスグループは「先見性（Foresight）」と「洞察力（insight）」で、
未来にはあたり前になる革新的なサービスを実現し、人と社会に貢献します。

Foresight in sight

日本ユニシス実業団バドミントン部

UNISYS
日本ユニシスグループ

限界を打ち破れ！

WOMEN'S DOUBLES
女子ダブルス紹介

Go beyond your limits!

男子に比べるとスピードやパワーで劣るものの、
繊密な配球や長いラリーをしのぐ忍耐力が
求められる女子ダブルス。
日本人ペアの活躍も要チェック！



たかはし・あやか＆まつとも・みさき

髙橋礼華&松友美佐紀

Ayaka Takahashi& Misaki Matsutomo

日本

髙橋（写真左）／1990年4月19日（25歳）／164cm58kg／右利き／
日本ユニシス／奈良県出身／聖ウルスラ学院英智中ー聖ウルスラ学院英智高
松友／1992年2月8日（23歳）／159cm52kg／右利き／
日本ユニシス／徳島県出身／徳島中ー聖ウルスラ学院英智高
'11～'13全日本総合優勝、'14マレーシアオープン2位、'14全英選手権4強
'14ヨネックスオープンジャパン優勝、'14アジア大会2位
'14スーパーシリーズファイナル優勝
'15インドオープン優勝、'15シンガポールオープン2位

日本選手として初めて世界ランク1位に立つ快挙を達成。昨年の本大会でスーパーシリーズ初優勝を飾ると、アジア大会銀メダル、スーパーシリーズファイナル優勝など、世界に向けて「日本にタカマツあり」を印象づけた。今回は日本選手史上初の2連覇に挑む。

限界を打ち破れ！ WOMEN'S DOUBLES
女子ダブルス紹介

Go beyond your limits!

於洋&王暁理
ユ・ヤン&ワン・シャオリ

Yu Yang&Wang Xiaoli



中国
ユ（写真右）／1986年4月7日（29歳）／166cm／右利き
ワン／1989年6月24日（26歳）／164cm58kg／右利き
'14全英選手権優勝、'14世界選手権2位、'14デンマークオープン優勝
'14フランスオープン優勝、'14中国オープン優勝
'15全英選手権2位、'15アジア選手権2位
昨年のスーパーシリーズで4勝を誇る中国の最強ペア。男子顔負けの攻撃だけではなく、相手の連続攻撃をいとも簡単に跳ね返す鉄壁な守備も併せ持つ。

カミラ・リター・ユール&クリスティナ・ペダセン

Kamilla Rytter Juhl&Christinna Pedersen



デンマーク
リター・ユール（写真下）／1983年11月23日（31歳）／183cm／左利き
ペダセン／1986年5月12日（29歳）／178cm／右利き
'13世界選手権4強、ヨネックスオープンジャパン2位
'13デンマークオープン2位、'14マレーシアオープン4強
'15オーストラリアオープン4強、'15世界選手権2位
長い間ヨーロッパを牽引するデンマークの長身ペア。威圧感のあるアタックで相手の守備を撃破していく。ともにミックスダブルスでも上位をめざす。

［BWF世界ランキング］
2015年8月20日現在

1	髙橋礼華／松友美佐紀（日本）
2	駱贏／駱羽（中国）
3	リター・ユール／ペダセン（デンマーク）
4	於洋／王暁理（中国）
5	マヘスワリ／ポリー（インドネシア）
6	前田美順／垣岩令佳（日本）
7	馬晋／唐淵淳（中国）
8	田卿／趙蕓蕾（中国）
9	ムスケン／ピーク（オランダ）
10	グッタ／ポンナッパ（インド）
11	ウン／フン（マレーシア）
12	福万尚子／與猶くるみ（日本）
13	李紹希／申昇瓚（韓国）
14	松尾静香／内藤真実（日本）
15	于小含／区冬妮（中国）
32	栗原文音／篠谷菜留（日本）
39	福島由紀／廣田彩花（日本）
64	米元小春／田中志穂（日本）

まえだ・みゆき＆かきいわ・れいか

前田美順&垣岩令佳

Miyuki Maeda&Reika Kakiwa



日本
前田（写真下）／1985年10月14日（29歳）／169cm62kg／右利き
再春館製薬所／鹿児島県出身／国分中ー熊本中央高
垣岩／1989年7月19日（26歳）／167cm64kg／右利き
再春館製薬所／滋賀県出身／日吉中ー青森山田高
'14韓国オープン4強、'14マレーシアオープン4強、世界選手権4強
'14ヨネックスオープンジャパン2位、'14デンマークオープン4強
'15スイスオープンGPG4強、'15シンガポールオープン4強
昨年は本大会で決勝に進出し、その後の世界選手権で3位に入るなど好結果を残した。攻守ともに安定したプレーはもちろん、勝負所での駆け引きなどにも長けている。



ジャン・イェナ＆ジュン・キュンユン

張藝娜&鄭景銀

Chang Ye Na &Jung Kyung Eun

韓国
ジャン（写真右）／1989年11月13日（24歳）／172cm69kg／左利き
ジュン／1990年3月20日（25歳）／172cm61kg／右利き
'15マレーシアオープン2位、'15チャイニーズ・タイペイオープンGPG8強
今年から新たにペアを組み始めた2人。どちらも170cmを超える高身長からのスマッシュ、カットで相手を前し、ラリーの主導権を握っていく。



グレイシア・ポリー&ニトヤ・クリシンダ・マヘスワリ

Greysia Polii&Nitya Krishinda Maheswari

インドネシア
ポリー（手前）／1987年8月11日（28歳）／162cm55kg／右利き
マヘスワリ／1988年12月16日（26歳）／168cm62kg／右利き
'14チャイニーズ・タイペイオープンGPG優勝、'14アジア大会優勝
'15インドネシアオープン2位、'15世界選手権3位
14年アジア大会では高橋／松友を破り、見事金メダルを獲得した。マヘスワリの重量級アタックにポリーのスピードがうまくマッチ。格上相手にもねばり強く戦う。



ふくまん・なおこ＆よなお・くるみ

福万尚子&與猶くるみ

Naoko Fukuman&Kurumi Yonao

日本
福万（写真右）／1992年3月3日（23歳）／157cm57kg／右利き
再春館製薬所／大阪府出身／樟蔭東中ー樟蔭東高ーパナソニック
與猶／1992年12月1日（22歳）／165cm61kg／右利き
再春館製薬所／愛知県出身／刈谷東中ー岡崎城西高ーパナソニック
'14全日本総合優勝、'15世界選手権3位
昨年末の全日本総合で優勝を果たしA代表入り。世界選手権では準決勝まで勝ち進み、銅メダルを獲得。試合ではシャトルに食らい付いて相手の根負けを誘う。

世界ランク1位のタカマツが2連覇をめざす！

日本人で初めて世界ランキング1位に立った髙橋礼華／松友美佐紀が優勝候補の一角として、前回大会に続く2連覇に挑戦する。

タカマツは昨年のスーパーシリーズファイナルを見事制し、世界一の座にたどり着いた。高校からペアを組む2人の連係は年々高まっており、中国、韓国の強豪も打ち破るまでに成長。厳しいマークにあいながら勝利を重ねる頼もしいエースだ。これに続くのは昨年の世界選手権3位の前田美順／垣岩令佳。垣岩がヒザのケガで万全ではないものの、世界トップクラスの力で上位をねらう。また、今年の世界選手権3位の福万尚子／與猶くるみもその勢いでぶつかっていきたい。

海外選手も日本ペアの独走を許すわけにはいかない。最強集団・中国からは於洋（ユヤン）／王暁理（ワンシャオリ）、馬晋（マージン）／唐淵渟（タンユァンティン）、駱贏（ルオイン）／駱羽の3強が参戦する。今年の前半はペアの入れ替えが何度かあったが、五輪に向けて本格的にペアリングも固まってきたはず。元世界一の於洋／王暁理はもちろん、急成長をみせる駱贏／駱羽の活躍も楽しみだ。

ここ最近で好調なのがマヘスワリ／ポリー（インドネシア）だ。昨年9月のアジア大会ではタカマツを破って金メダルを獲得。今年もスーパーシリーズで上位に入るなど、総合力がアップした。強きな姿勢で流れを一気につかみ、勝利をもぎ取る。

韓国は今年、ペアの組み替えで張藝娜（ジャンイェナ）／鄭景銀（ジョンキョンウン）が一番手ダブルスとして参戦。試合数はまだ少ないが、「個」の力が強い韓国だけに、きっちりと調整してくることだろう。

このほか毎年出場しているデンマークのリター・ユール／ペダセンも、本大会で念願の優勝を果たすべく虎視眈々とねらっている。

限界を打ち破れ！ MIXED DOUBLES 混合ダブルス紹介

Go beyond your limits!

男女のコンビネーションが
勝負の分かれ目となる混合ダブルス。
男子のコートカバー力、
女子のレシーブなどに注目！



ツァン・ナン＆ツァオ・ユンレイ

張楠&趙雲蕾

Zhang Nan&Zhao Yunlei

中国
ツァン（写真下）／1990年3月1日（25歳）／185cm73kg／右利き
ツァオ／1986年8月25日（29歳）／173cm62kg／右利き
'10'13'14ヨネックスオープンジャパン優勝、'11'14'15世界選手権優勝
'12ロンドン五輪優勝、'14スーパーシリーズファイナル優勝
'15全英選手権優勝、'15マレーシアオープン優勝、'15シンガポールオープン優勝
今年に入ってスーパーシリーズ3勝と無類の強さを発揮。とくに張楠は男子ダブルスでも好調で、いま勢いに乗っている。本大会2連覇中、V4に向けて進む2人に死角はない。



シュー・チェン＆マー・ジン

徐晨&馬晋

Xu Chen&Ma Jin

中国
シュー（写真左）／1984年11月29日（30歳）／186cm80kg／右利き
マー／1988年5月7日（27歳）／167cm60kg／右利き
'12ロンドン五輪2位、'13'14世界選手権2位、'14アジア大会3位
'14デンマークオープン優勝、'14ホンコンチャイナオープン2位
'15マレーシアオープン2位、'15インドネシアオープン優勝
張楠／趙雲蕾とともに同種目で2強時代を築いている。徐晨の豪腕に衰えは感じられず、また馬晋の熟練のプレーも年々冴え渡っている。



タントゥイ・アマド&リリアナ・ナッチル

Tontowi Ahmad&Liliyana Natsir

インドネシア
アマド（写真左）／1987年7月18日（28歳）／179cm76kg／右利き
ナッチル／1985年9月9日（29歳）／168cm60kg／右利き
'12ロンドン五輪4位、'13世界選手権優勝、'14全英選手権優勝、
'14シンガポールオープン優勝、'14アジア大会2位、'15全英選手権2位
'15オーストラリアオープン2位、インドネシアオープン2位
地元インドネシアで8月に行なわれた世界選手権では3位。王朝復権をめざす母国の屋台骨を支えており、ナッチルは国内での人気がとくに高い。



クリス・アドコック&ガブリエル・アドコック

Chris Adcock&Gabrielle Adcock

イングランド
クリス（写真奥）／1989年4月27日（26歳）／183cm80kg／左利き
ガブリエル／1990年9月30日（24歳）／173cm／右利き
'13フランスオープン4強、'13ホンコンチャイナオープン優勝
'14フランスオープン2位、'14スーパーシリーズファイナル4強
'15全英選手権8強、'15マレーシアオープン8強、'15インドネシアオープン8強
混合ダブルスを得意とするイングランドのエースペア。今年はスーパーシリーズで8強が続いているが、日本の地でその壁を破り、さらなる飛躍を遂げたいところだ。



早川賢一&松友美佐紀

はやかわ・けんいち&まつとも・みさき

Kenichi Hayakawa&Misaki Matsutomo

日本
早川（写真左）／1986年4月5日（29歳）／177cm80kg／右利き
松友／1992年2月8日（23歳）／159cm52kg／右利き
'13'14全日本総合優勝、'13世界選手権8強、'13フランスオープン8強
'14全英選手権8強、'14ヨネックスオープンジャパン4強
'15インドオープン8強、'15アジア選手権4強
世界のライバルにスピードと高い戦術眼で対抗する国内トップペア。昨年は日本人ペアとしてこの大会初の4強入り。頂上も遠くない。

V候補は張楠／趙蕓蕾の絶好調コンビ！

男女が同じコートに立ち、激しいラリーを展開する混合ダブルスは、中国2強の張楠（ファンナン）／趙蕓蕾（ファオユンレイ）、徐晨（シューチェン）／馬晋（マージン）が抜けた存在だ。とくに張楠／趙蕓蕾は全英選手権、マーレシア、シンガポールのスーパーシリーズ3大会を制覇。いま最も波に乗るペアとして、今回も優勝候補筆頭。徐晨／馬晋もインドネシアオープンを制しており、この2組の牙城を崩すのは至難の業だ。

あとに続くのが、インドネシアのエース・アマド／ナッチル。スーパーシリーズ6大会のうち、すべてで4強に入る活躍。ナッチルの男勝りに飛び出す果敢な攻めに注目したい。

そのほかでは、ジョーダン／スサント（インドネシア）、李晉熙（リーチュンヘ）／周凱華（チョウカイワー）（ホンコンチャイナ）も今年に入って結果を出している。ヨーロッパではニールセン／ペダセン、C・アドコック／G・アドコックの夫婦ペアが、欧州仕込みの積極的な戦いで上位に進みそう。

日本からは早川賢一／松友美佐紀が前回4強に進出。本格的に五輪に向かうかは未定だが、再び上位に入り、新たな可能性にも挑戦してほしい。

[BWF世界ランキング]

2015年8月20日現在

1	張楠／趙蕓蕾（中国）
2	アマド／ナッチル（インドネシア）
3	徐晨／馬晋（中国）
4	劉成／包宜鑫（中国）
5	フィッシャー・ニールセン／ペダセン（デンマーク）
6	C・アドコック／G・アドコック（イングランド）
7	魯愷／黄雅琼（中国）
8	高成炫／金荷娜（韓国）
9	ウィディアント／ディリ（インドネシア）
10	ジョーダン／スサント（インドネシア）
11	李晉熙／周凱華（ホンコンチャイナ）
12	スバクティアル／ウィジャヤ（インドネシア）
13	コールディング／リター・ユール（デンマーク）
14	フックス／ミシェルズ（ドイツ）
15	アレンドス／ピケ（オランダ）
17	早川賢一／松友美佐紀（日本）
92	園田啓悟／福万尚子（日本）

確かな技術と揺ぎない信頼で
日本の未来を創造する。



勇往邁進

総合建設コンサルタント業

株式会社 新晃総合コンサルタント

SINKO

サポートのプロ集団がスポーツイベントを成功させる







安心も、快適も、感動も。

株式会社 協栄

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町2−13−9

TEL 03-3666-3251（代表）

バドミントンプレーヤーと共に創造するプロショップ!!

信頼と実績でお届けします

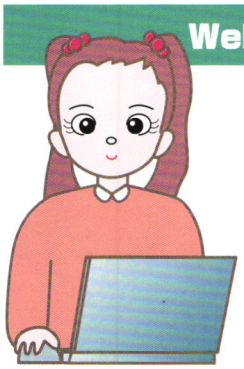


日本バドミントン専門店会加盟店

全国総店舗数104店舗、当加盟店はバドミントンに関して熟知しているプロのスタッフやアドバイザーが皆様のご来店をお待ちしております。
個人の技術相談、地域の活性化から日本バドミントン界のレベルアップまで日本バドミントン専門店会はお手伝いさせて頂きます。

ご注文は最寄りの加盟店・Webショップで!!

Webショップで、ご注文



http://www.badminton-psu.com

上記にアクセスして頂きカタログ又はホームページから商品をお選びください。

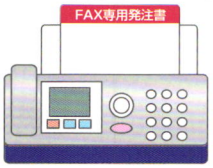
日本バドミントン専門店株式会社は社名をラケットクリエイティブ株式会社通称 **ラ・ク・リ** に変更しました。ネットショップでは各種メーカーラクリオリジナル商品や限定品を加盟店の協力でアウトレット商品・廃盤品等のお買い得商品を常時掲載しております!!　又、新製品の情報・販売も素早く対応しておりますので来店をお待ちしております。

携帯でも注文が出来ます

携帯へURLをメールで送る
QRコードで簡単にアクセスできます。

FAXで、ご注文

カタログ又はホームページから商品を選んで頂き
FAX専用発注書に必要事項をご記入下さい。



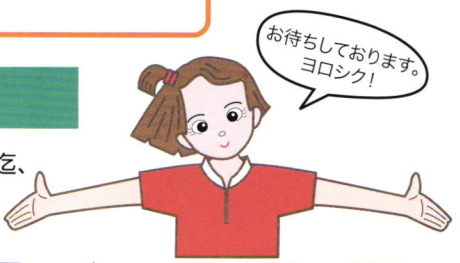
最寄りの加盟店、又はラクリ迄
FAXして下さい。

FAX番号
0774-32-1041

お電話でのご注文



お気軽に最寄りの加盟店迄、
お問い合わせ下さい。



RA·CRE
ラケットクリエイティブ株式会社

北海道ブロック

ラケットショップスガワラ札幌店	TEL.011-271-3855 FAX.011-290-1668
スポーツプラス	TEL.0155-23-9193 FAX.0155-23-9194
イトースポーツ	TEL.0166-32-1788 FAX.0166-34-8898
クラウン商会	TEL.0143-43-1006 FAX.0143-45-4858

東北ブロック

ラケットショップ ササキ	TEL.0178-45-0028 FAX.0178-45-0180
プロショップ アオモリ	TEL.017-777-0239 FAX.017-777-0243
ラケットハウス OISPO	TEL.0197-25-8823 FAX.0197-25-8864
ラケットショップ 広瀬	TEL.022-265-0778 FAX.022-262-6103
ラケットショップ 広瀬 泉店	TEL & FAX.022-375-2255
ラケットショップ広瀬 盛岡店	TEL.019-638-1161 FAX.019-637-6170
ラケットショップ 山形	TEL.023-643-6238 FAX.023-643-6267
リトルビル	TEL.024-934-5642 FAX.024-934-5740
千秋スポーツ	TEL.018-883-1151 FAX.018-883-1153

関東ブロック

ラケットショップ SWING	TEL & FAX.029-824-0097
ラケットショップ キャピン大宮店	TEL.048-643-5865 FAX.048-645-2295
ラケットショップ キャピン柏店	TEL.04-7166-7756 FAX.04-7164-5489
ラケットハウスグリップ	TEL & FAX.048-644-3115
ピークスポーツ千葉店	TEL & FAX.043-253-1103
ピークスポーツ錦糸店	TEL & FAX.03-3621-0255
ウエンプレー学芸大学本店	TEL.03-3716-2626 FAX.03-3719-3377
ウエンプレー渋谷店	TEL.03-3409-6622 FAX.03-3498-2829
ウエンプレー池袋店	TEL.03-5952-7070 FAX.03-5952-6677
ウエンプレー秋葉原店	TEL.03-3258-2626 FAX.03-3258-2255
ウエンプレー藤沢店	TEL.0466-26-7272 FAX.0466-26-7559
ウエンプレー横浜店	TEL.045-317-5959 FAX.045-317-5958
ウエンプレー新百合ケ丘店	TEL.044-965-4411 FAX.044-965-4224
ウエンプレー西船橋店	TEL.047-404-4949 FAX.047-404-4020
ウエンプレー新宿店	TEL.03-5366-6555 FAX.03-5366-6566
ウエンプレーセンター北店	TEL.045-901-1171 FAX.045-901-1181
ミノヤスポーツ	TEL.03-3652-1505 FAX.03-3652-1506
RBTイチムラ	TEL.03-3683-2963 FAX.03-5609-2963
ラケットショップフジ国分寺店	TEL.042-322-5626 FAX.042-324-9555
ラケットショップフジ吉祥寺店	TEL.0422-22-8844 FAX.0422-21-4617
ラケットショップフジ所沢店	TEL & FAX.042-928-0288
ラケットショップフジ町田店	TEL.042-723-9555 FAX.042-723-8268
ラケットショップフジ八王子店	TEL & FAX.0426-23-5191
ラケットショップフジ川崎店	TEL.044-541-9555 FAX.044-541-9558
ラケットショップフジ静岡店	TEL & FAX.0559-29-9666
ラケットショップフジ川越店	TEL & FAX.049-223-7444
ラケットショップフジ立川店	TEL & FAX.042-527-9554
ラケットショップフジ赤羽店	TEL & FAX.03-3900-9554
ラケットショップフジ海老名店	TEL & FAX.046-234-9444
ラケットショップフジ橋本店	TEL & FAX.042-700-9554
ラケットショップフジ井土ケ谷店	TEL.045-325-9551 FAX.045-325-9570
ラケットショップフジ市が尾店	TEL.045-482-9510 FAX.045-482-9509
ハローダックスポーツ	
ファミリースポーツ定利店	TEL & FAX.0284-72-7024
ファミリースポーツ太田店	TEL & FAX.0276-22-3822
ファミリースポーツ館林店	TEL & FAX.0276-75-0543
ファミリースポーツ小山店	TEL & FAX.0285-25-5586
ラケットショップ ミッキー	TEL.027-243-4267 FAX.027-221-7660
ラケットショップRaToBa	TEL.055-287-8988 FAX.055-287-8987
B-WAY甲府店	TEL.055-288-8283 FAX.055-288-8284

北信越ブロック

プロショップサイトウスポーツ	TEL.025-223-1959 FAX.025-224-1282
ラケットショップ 富山	TEL & FAX.076-493-2311
スポーツショップ マツダ	TEL.076-278-2848 FAX.076-278-2356
フレンドスポーツ商会	TEL.0776-25-3385 FAX.0776-22-2995
スポーツコバヤシ	TEL.0770-22-0204 FAX.0770-22-7355
マスタカスポーツ 佐久平店	TEL.0267-66-7070 FAX.0267-66-7071
スポーツショップ日新	TEL.026-245-0272 FAX.026-245-2559
(株)かぶとやスポーツ	TEL.0767-52-1182 FAX:0767-53-0310

四国ブロック

イツキスポーツ	TEL & FAX.088-654-0353
プレイヤーズクラブ	TEL.087-835-2033 FAX.087-835-2045
ラケットショップハマナカ松山店	TEL.089-933-2366 FAX.089-932-2241
ラケットショップハマナカ新居浜店	TEL.0897-34-9191 FAX.0897-64-9994
スポーツショップフットワーク	TEL.088-832-8939 FAX.088-832-8940
(有)シノハラスポーツ	TEL.0875-24-1503 FAX.0875-24-1677

九州ブロック

スポーツ あいしん	TEL.090-3417-2162FAX.092-328-3305
運 動 具 屋	TEL.093-452-0111 FAX.093-452-0112
SSSスリーエス	TEL & FAX.092-671-1124
体育堂ラケットワークスWaiWai	TEL & FAX.096-326-8132
スポーツショップバード	TEL & FAX.099-226-8778
ラケットショッププロエース鹿児島本店	TEL & FAX.099-226-6362
ラケットショッププロエース福岡店	TEL & FAX.092-852-7250
ラケットショッププロエース長崎店	TEL & FAX.095-832-8069
グリーンスポーツ	TEL.0956-31-0373 FAX.0956-31-7288
片岡スポーツ	TEL.0957-54-3725 FAX.0957-53-6254
スポーツショップコジコジ	TEL.0954-20-7191 FAX.0954-20-7192

東海ブロック

ラケットショップ ノナカ	TEL.052-741-3757 FAX.052-741-3901
オノダスポーツ	TEL.0544-26-3644 FAX.0544-26-0045
エバーラケット伊勢店	TEL.0596-29-0600 FAX.0596-65-6695
エバーラケット津店	TEL & FAX.059-253-7150
バドミントンショップ山田研究所	TEL.059-361-7720 FAX.059-361-7721

近畿ブロック

プロショップシャトル	TEL & FAX.077-568-0585
ラケットショップイチムラ大津	TEL & FAX.077-521-1964
B-WAY太秦店	TEL.075-882-2799 FAX.075-882-2988
B-WAY宇治店	TEL.0774-21-5850 FAX.0774-21-6087
B-WAY長岡京店	TEL.075-951-9955 FAX.075-951-9966
B-WAY弁天町店	TEL.06-6599-2000 FAX.06-6599-2001
B-WAY阿倍野店	TEL.06-6622-6006 FAX.06-6622-9009
ラケットショップイチムラ	TEL.075-841-6018 FAX.075-811-1953
サンメイトスポーツ株式会社	TEL.072-286-6668 FAX.072-286-6667
ワンステップスポーツ	TEL & FAX.0744-47-3395

中国ブロック

フタバスポーツ	TEL.0859-44-5171 FAX.0859-44-4852
ラケットショップFUTABA米子店	TEL.0859-38-5171 FAX.0859-38-4852
ラケットショップFUTABA米子店	TEL.090-6843-8481
ラケットショップ ほしの	TEL & FAX.0852-28-5454
トッププロスポーツ岡山店	TEL.086-254-3419 FAX.086-254-3491
トッププロスポーツ西大寺店	TEL & FAX.086-943-9002
杉山スポーツ	TEL.082-263-3939 FAX.082-262-0790
ムネスエスポーツ	TEL.0833-41-0273 FAX.0833-44-2256
スポーツニシヒロ甲斐店	TEL.082-271-7211 FAX.082-271-0888
カザハヤスポーツポテト館	TEL.0866-92-7100 FAX.0866-92-7050
(有)アリモトスポーツ	TEL.0868-23-8858 FAX.0868-23-0139

List Of Competitors

出場予定選手

＊8月27日時点のもの

MEN 男子

CHINA 中国

CHEN Long	チェン・ロン	諶龍	MS
LIN Dan	リン・ダン	林丹	MS
WANG Zhengming	ワン・ツェンミン	王諍茗	MS
TIAN Houwei	ティアン・ホーウェイ	田厚威	MS
CHAI Biao	チャイ・ビャオ	柴飆	MD
HONG Wei	ホン・ウェイ	洪煒	MD
ZHANG Nan	ツァン・ナン	張楠	MD, XD
FU Haifeng	フ・ハイファン	傅海峰	MD
LIU Xiaolong	リュウ・シャオロン	劉小龍	MD
QIU Zihan	チウ・ジーハン	邱子瀚	MD
CAI Yun	カイ・ユン	蔡贇	MD
LU Kai	ルー・カイ	魯愷	MD, XD
ZHANG Wen	ツァン・ウェン	張焯	MD
WANG Yilv	ワン・イルヴ	王懿律	MD, XD
XU Chen	シュー・チェン	徐晨	XD
LIU Cheng	リュウ・チェン	劉成	XD

DENMARK デンマーク

Jan O. JORGENSEN	ヤン・ウ・ヨルゲンセン	MS
Viktor AXELSEN	ヴィクター・アクセルセン	MS
Hans-Kristian VITTINGHUS	ハンス・クリスチャン・ヴィッティンフス	MS
Mathias BOE	マシアス・ボー	MD
Carsten MOGENSEN	カールステン・モゲンセン	MD
Mads PIELER KOLDING	マッズ・ピーラー・コールディング	MD
Mads CONRAD-PETERSEN	マッズ・コンラド・ピーターセン	MD
Kim ASTRUP	キム・アストルプ	MD
Anders SKAARUP RASMUSSEN	アンダース・スカールプ・ラスムセン	MD
JoachimFISCHER NIELSEN	ヨアキム・フィッシャー・ニールセン	XD

ENGLAND イングランド

Rajiv OUSEPH	ラジブ・オーセフ	MS
Andrew ELLIS	アンドリュー・エリス	MD
Chris LANGRIDGE	クリス・ラングリッジ	MD
Chris ADCOCK	クリス・アドコック	XD

GERMANY ドイツ

Mark ZWIEBLER	マーク・ツヴィープラー	MS

HONG KONG ホンコンチャイナ

HU Yun	フー・ユン	胡賡	MS
NG Ka Long	ン・カロン	伍家朗	MS
WEI Nan	ウェイ・ナン	魏楠	MS
WONG Wing Ki Vincent	ワン・ウィンキ・ヴィンセント	黃永祺	MS
LEE Chun Hei Reginald	リー・チュンヘ・レギナルド	李晉熙	MD, XD
CHAN Alan Yun Lung	チャン・アラン・ユンルン	陳潤龍	MD, XD

INDIA インド

Srikanth・K	スリカンス・K.	MS
Kashyap PARUPALLI	カシャプ・パルパリ	MS
Prannoy H. S.	プラノイ・H. S.	MS
Ajay JAYARAM	アジャイ・ジャヤラム	MS
Sai Praneeth B	サイ・プラニース・B	MS
Anand PAWAR	アナンド・パワール	MS
Tarun KONA	タルン・コナ	XD
Dinesh CHAUDHRY	ディネッシュ・チョウドリー	XD

INDONESIA インドネシア

Tommy SUGIARTO	トミー・スギアルト	MS
Yehezkiel Fritz MAINAKY	イエヘズキエル・フリッツ・マイナキー	MS, XD
Christie JONATAN	クリスティ・ヨナサン	MS
Ihsan Maulana MUSTOFA	イーサン・マウラナ・ムストファ	MS
Ginting ANTHONY	ギンティング・アンソニー	MS
Dionysius Hayom RUMBAKA	ディオニウス・ハヨム・ルンバカ	MS
Hendra SETIAWAN	ヘンドラ・セティアワン	MD
Mohammad AHSAN	モハマド・アッサン	MD
Ricky Karanda SUWARDI	リッキー・カランダ・スワルディ	MD
Angga PRATAMA	アンガ・プラタマ	MD
Wahyu Nayaka ARYA PANKARYANIRA	ワーユ・ナヤカ・アリャ・パンカリャニラ	MD
Ade YUSUF	アデ・ユスフ	MD
Kevin Sanjaya SUKAMULJO	ケフィン・サンジャヤ・スカムルジョ	MD
Gideon Markus FERNALDI	ギデオン・マルクス・フェルナルディ	MD
Andrei ADISTIA	アンドレイ・アディスティア	MD, XD
Hendra Aprida GUNAWAN	ヘンドラ・アプリダ・グナワン	MD
Markis KIDO	マルキス・キドー	MD, XD
Agripinna Prima Rahmanto PUTRA	アグリピナ・プリマ・ラーマント・プトラ	MD, XD
Tontowi AHMAD	タントウイ・アマド	XD
Riky WIDIANTO	リッキー・ウィディアント	XD
Paraveen JORDAN	パラフィーン・ジョーダン	XD
Edi SUBAKTIAR	エディ・スバクティアル	XD
Ronald ALEXANDER	ロナルド・アレクサンダー	XD

IRELAND アイルランド

Scott EVANS	スコット・エヴァンズ	MS

KOREA 韓国

SON Wan Ho	ソン・ワンホ	孫完虎	MS
LEE Dong Keun	イ・ドンクン	李東根	MS
JEON Hyeok Jin	ジョン・ヒョクジン	全奕陳	MS
HEO Kwang Hee	ホ・クワンヒ	許光熙	MS
LEE Yong Dae	イ・ヨンデ	李龍大	MD, XD
YOO Yeon Seong	ユー・ヨンソン	柳延星	MD, XD
KO Sung Hyun	コー・スンヒュン	高成炫	MD, XD
SHIN Baek Choel	シン・ベックチョオ	申白哲	MD, XD
KIM Sa Rang	キム・サラン	金沙朗	MD
KIM Gi Jung	キム・ギジュン	金基正	MD, XD
CHOI Sol Gyu	チェ・ソルギュ	催卓圭	MD, XD
KIM Jae Hwan	キム・ジェファン	金載煥	MD, XD

MALAYSIA マレーシア

LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ	MS
TAN Wee Kiong	タン・ウィーキョン	MD
GOH V Shem	ゴー・V シェム	MD
HOON Thien How	フン・ティエンホー	MD
LIM Khim Wah	リム・キムワー	MD
LIN Woon Fui	リン・ウンフイ	MD
LEE Yan Sheng	リー・ヤンセン	MD
CHAN Peng Soon	チャン・ペンスン	XD
TAN Aik Quan	タン・アイクァン	XD

MONGOLIA モンゴル

Tuguldur BOLDBAATAR	トゥギュルドル・ボルドバータル	MS

NETHERLAND オランダ

Jacco ARENDS	ジャッコ・アレンズ	XD

RUSSIA ロシア

Vladimir IVANOV	ウラジミール・イワノフ	MD
Ivan SOZONOV	イワン・ソゾノフ	MD

SCOTLAND スコットランド

Alistair CASEY	アリステア・ケイシー	MS

CHINESE TAIPEI チャイニーズ・タイペイ

CHOU Tien Chen	チョウ・ティエンチェン	周天成	MS
HSU Jen Hao	シュー・ジェンハオ	許仁豪	MS
WANG Tzu Wei	ワン・ツーウェイ	王子維	MS
LIAO Min Chun	リャオ・ミンチュン	廖敏竣	MD, XD
TSENG Min Hao	ツェン・ミンハオ	曾敏豪	MD
LEE Sheng Mu	リー・シェンム	李勝木	MD
TSAI Chia Hsin	ツァイ・チャーシン	蔡佳欣	MD

THAILAND タイ

Tanongsak SAENSOMBOONSUK	タノンサック・サエンソンボーンスク	MS
Boonsak PONSANA	ブーンサック・ポンサナ	MS
Puavaranukroh DECHAPOL	プアヴァラヌクロー・デチャポン	MD
Kedlen KITTINUPONG	ケドレン・キッティヌポン	MD
Sudket PRAPAKAMOL	スッケー・プラパカモル	XD

USA アメリカ

Sattawat PONGNAIRAT	サタワット・ポンナイラット	MD
Philip CHEW	フィリップ・チュウ	MD, XD

JAPAN 日本

Sho SASAKI	佐々木 翔	トナミ運輸	MS
Kento MOMOTA	桃田 賢斗	ＮＴＴ東日本	MS
Kenichi TAGO	田児 賢一	ＮＴＴ東日本	MS
Takuma UEDA	上田 拓馬	日本ユニシス	MS
Kazumasa SAKAI	坂井 一将	日本ユニシス	MS
Riichi TAKESHITA	武下 利一	トナミ運輸	MS
Kenta NISHIMOTO	西本 拳太	中央大３年	MS
Kanta TSUNEYAMA	常山 幹太	トナミ運輸	MS
Yousei YAMAGUCHI	山口 容正	トナミ運輸	MS
Hashiru SHIMONO	下農 走	トナミ運輸	MS
Kenichi HAYAKAWA	早川 賢一	日本ユニシス	MD, XD
Hiroyuki ENDO	遠藤 大由	日本ユニシス	MD
Noriyasu HIRATA	平田 典靖	トナミ運輸	MD
Hirokatsu HASHIMOTO	橋本 博且	トナミ運輸	MD
Keigo SONODA	園田 啓悟	トナミ運輸	MD, XD
Takeshi KAMURA	嘉村 健士	トナミ運輸	MD
Takuto INOUE	井上 拓斗	日本ユニシス	MD
Yuki KANEKO	金子 祐樹	日本ユニシス	MD, XD
Kenta KAZUNO	數野 健太	日本ユニシス	MD, XD
Kazushi YAMADA	山田 和司	日本ユニシス	MD
Akira KOGA	古賀 輝	早稲田大４年	MD, XD
Taichi SAITO	齋藤 太一	早稲田大４年	MD
Takuro HOKI	保木 卓朗	トナミ運輸	MD
Yugo KOBAYASHI	小林 優吾	トナミ運輸	MD, XD
Shintaro IKEDA	池田信太郎	エボラブル アジア	MD
Kazuaki OHSHIMA	大鳴 一彰	日立情報通信エンジニアリング	MD
Yoshitaka OGURA	小倉 由嵩	東大阪大柏原高３年	MS
Keita OGAWA	小川 桂汰	埼玉栄高３年	MD
Shuto MORIOKA	森岡 秀斗	埼玉栄高３年	MD, XD
Yuta WATANABE	渡辺 勇大	富岡高３年	XD
Kento HORIUCHI	堀内 研人	日立情報通信エンジニアリング	MS
Jun TAKEMURA	竹村 純	JR 北海道	MS
Minoru KOGA	古賀 穣	早稲田大１年	MS
Koji NAITO	内藤 浩司	日立情報通信エンジニアリング	MS
Hiroyuki SAEKI	佐伯 祐行	日本ユニシス	MD
Ryota TAOHATA	垰畑 亮太	日本ユニシス	MD
Keiichiro MATSUI	松居圭一郎	日本体育大３年	MD, XD
Koshun MIURA	三浦 光將	日本体育大３年	MD, XD
Yuya KOMATSUZAKI	小松崎佑也	NTT 東日本	MD
Hiroki TAKEUCHI	竹内 宏気	NTT 東日本	MD
Yoshinori TAKEUCHI	竹内 義憙	ヨネックス	MD
Taiki SHIMADA	島田 大輝	ヨネックス	MD
Tomoya TAKASHINA	高階 知也	トリッキーパンダース	MD, XD
Kazuya ITANI	井谷 和弥	トリッキーパンダース	MD
Takatoshi KUROSE	黒瀬 尊敏	和歌山県教育庁	MD
Ryota SANDOU	山東 亮太	岩出市役所	MD
Izumi OHKOSHI	大越 泉	NTT 東日本	MD
Shohei HOSHINO	星野 翔平	NTT 東日本	MD, XD
Yuki YONEMOTO	米元 優樹	宇部興産	XD
Daisuke SUZUKI	鈴木 大裕	東北マークス	XD
Hikaru KOMACHIYA	小町谷 輝	信濃食品クラブ	XD
Tatsuya HASEGAWA	長谷川達也	大同特殊鋼	XD

WOMEN 女子

CANADA カナダ

Michelle LI	ミシェル・リー	WS

CHINA 中国

LI Xuerui	リ・シュエルイ	李雪芮	WS
WANG Shixian	ワン・シーシャン	王適嫻	WS
WANG Yihan	ワン・イーハン	王儀涵	WS
SUN Yu	スン・ユ	孫瑜	WS
YU Yang	ユ・ヤン	於洋	WD
WANG Xiaoli	ワン・シャオリー	王暁理	WD
MA Jin	マー・ジン	馬晋	WD, XD
TANG Yuanting	タン・ユァンティン	唐渊婷	WD
LUO Yu	ルオ・ユー	駱羽	WD, XD
LUO Ying	ルオ・イン	駱瀛	WD
TIAN Qing	ティアン・チン	田卿	WD
TANG Jinhua	タン・ジンファ	湯金華	WD
ZHAO Yunlei	ツァオ・ユンレイ	趙蕓蕾	WD, XD
ZHONG Qianxin	ツォン・チャンシン	鍾倩欣	WD
BAO Yixin	バオ・イーシン	包宜鑫	XD
HUANG Yaqiong	ファン・ヤチョン	黄雅瓊	XD
CHEN Hsioa Huan	チェン・シャオファン	陳暁歡	WS, XD

DENMARK デンマーク

Kamilla RYTTER JUHL	カミラ・リター・ユール	WD
Christinna PEDERSEN	クリスティナ・ペダセン	WD, XD

ENGLAND イングランド

Gabrielle ADCOCK	ガブリエル・アドコック	XD

HONG KONG ホンコンチャイナ

YIP Pui Yin	イップ・プイイン	葉覇延	WS
CHEUNG Ngan Yi	チュン・ガンイ	張雁宜	WS
TSE Ying Suet	ツェ・インスェット	謝影雪	WD, XD
POON Lok Yan	プーン・ロックヤン	潘楽恩	WD
CHAU Hoi Wah	チョウ・ホイワー	周凱華	XD

INDIA インド

Saina NEHWAL	サイナ・ネワル	WS
Sindhu P. V.	シンデュ・P.V.	WS
Lalita DAHIYA	ラリータ・ダヒヤ	WS, XD
Jwala GUTTA	ジュワラ・グッタ	WD
Ashwini PONNAPPA	アシュウィニ・ポンナッパ	WD
Siki Reddy・N	シキ・レッディ・N	WD, XD
Pradnya GADRE	プラドニャ・ガドレ	WD

INDONESIA インドネシア

Lyanny Alessandra MAINAKY	リアニー・アレッサンドラ・マイナキー	WS, XD
Lindaweni FANETRI	リンダウェニ・ファネトリ	WS
Maria Febe KUSUMASTUTI	マリア・フェベ・クスマストゥティ	WS
Greysia POLII	グレシア・ポリー	WD
Nitya Krishinda MAHESWARI	ニトヤ・クリシンダ・マヘスワリ	WD
Della Destiara HARIS	デラ・デスティアラ・ハリス	WD
Rizki Amelia PRADIPTA	リッキ・アメリア・プラディプタ	WD
Pia Zebadiah BERNADETH	ピア・ゼバディア・バーナデット	WD, XD
Aprilsasi Putri LEJARSAR VARIELLA	アプリルサシ・プトリ・レジャルサル・ファリエラ	WD, XD
Vita MARISSA	ヴィタ・マリサ	XD
Liliyana NATSIR	リリアナ・ナッチル	XD
Puspita Richi DILI	プスピタ・リチ・ディリ	XD
Debby SUSANTO	デビー・スサント	XD
Gloria Emanuelle WIDJAJA	グロリア・エマヌエル・ウィジャジャ	XD
Melati Daeva OKTAVIANI	メラティ・デファ・オクタフィアニ	XD

KOREA 韓国

SUNG Ji Hyun	スン・ジヒュン	成池鉉	WS
BAE Yeon Ju	ペ・ヨンジュ	裵延珠	WS
KIM Hyo Min	キム・ヒョミン	金效旻	WS
GO A Ra	ゴー・アラ	高我羅	WD
YOO Hae Won	ユー・ヘウォン	柳海媛	WD
CHANG Ye Na	チャン・イェナ	張藝娜	WD, XD
LEE So Hee	イ・ソヒ	李紹希	WD, XD
JUNG Kyung Eun	ジュン・キュンユン	鄭景銀	WD
SHIN Seung Chan	シン・ソンチャン	申昇瓚	WD, XD
KIM So Young	キム・ソヨン	金昭映	WD, XD
CHAE Yoo Jung	チャエ・ヨジュン	蔡侑玎	WD, XD
KIM Ha Na	キム・ハナ	金荷娜	WD, XD
EOM Hye Won	イム・ヘウォン	嚴恵媛	WD, XD

MALAYSIA マレーシア

WOON Khe Wei	ウン・ケウェイ	WD
HOO Vivian Kah Mun	フン・ヴィヴィアン・カームン	WD
GOH Liu Ying	ゴー・リューイン	WD
LAI Pei Jing	ライ・ペイジン	XD

NETHERLAND オランダ

Samantha BARNING	サマンサ・バーニング	WD
Iris TABELING	イーリス・タベリング	WD
Selena PIEK	セレナ・ピーク	WD, XD
Eefje MUSKENS	エーフィア・ムスケン	WD

RUSSIA ロシア

Ekaterina BOLOTOVA	エカテリーナ・ボロトワ	WD, XD
Evgeniya KOSETSKAYA	エフゲーニャ・コセツカヤ	WD, XD

SPAIN スペイン

Carolina MARIN	キャロリーナ・マリン	WS

CHINESE TAIPEI チャイニーズ・タイペイ

TAI Tzu Ying	タイ・ツーイン	戴資穎	WS
PAI Yu Po	パイ・ユーポ	白鈺珀	WS, WD
HSU Ya Ching	シュー・ヤーチン	許雅晴	WS, WD
HSIEH Pei Chen	シェー・ペイチェン	謝沛蓁	WD
WU Ti Jung	ウー・ティジュン	吳玓蓉	WD

THAILAND タイ

Ratchanok INTANON	ラチャノック・インタノン	WS
Busanan ONGBUMRUNGPAN	ブサナン・オングブンルングパン	WS
Pomtip BURANAPRASERTSUK	ポルンティップ・ブラナプラサットスク	WS
Nitchaon JINDAPOL	ニッチャオン・ジンダポル	WS
Puttita SUPAJIRAKUL	プッティタ・スパジラクル	WD
Sapsiree TAERATTANACHAI	サプシリー・タエラッタナチャイ	WD
Chaladchalam CHAYANIT	チャヤドチャラム・チャヤニット	WD
Phataimas MUENWONG	パタイマス・ムエンウォン	WD
Saralee THOUNGTHONGKAM	サラリー・トゥントーンカム	XD

USA アメリカ

Beiwen ZHANG	ツァン・ベイウェン	WS
Iris WANG	アイリス・ワン	WS
Jamie SUBANDHI	ジェミー・スバンディ	XD
Paula Lynn OBANANA	パウラ・リン・オバナナ	WD
Eva LEE	エヴァ・リー	WD

JAPAN 日本

Akane YAMAGUCHI	山口 茜	勝山高３年	WS
Minatsu MITANI	三谷美菜津	NTT 東日本	WS
Yui HASHIMOTO	橋本 由衣	NTT 東日本	WS
Nozomi OKUHARA	奥原 希望	日本ユニシス	WS
Sayaka TAKAHASHI	高橋沙也加	日本ユニシス	WS
Kaori IMABEPPU	今別府香里	ヨネックス	WS
Sayaka SATO	佐藤 冴香	ヨネックス	WS
Aya OHORI	大堀 彩	NTT 東日本	WS
Natsuki NIDAIRA	仁平 菜月	富岡高２年	WS
Saena KAWAKAMI	川上紗恵奈	富岡高３年	WS
Naoko FUKUMAN	福万 尚子	再春館製薬所	WD, XD
Kurumi YONAO	與猶くるみ	再春館製薬所	WD
Ayaka TAKAHASHI	高橋 礼華	日本ユニシス	WD
Misaki MATSUTOMO	松友美佐紀	日本ユニシス	WD, XD
Miyuki MAEDA	前田 美順	再春館製薬所	WD
Reika KAKIIWA	垣岩 令佳	再春館製薬所	WD
Ayane KURIHARA	栗原 文音	日本ユニシス	WD, XD
Naru SHINOYA	篠谷 菜留	日本ユニシス	WD
Shizuka MATSUO	松尾 静香	NTT 東日本	WD, XD
Mami NAITO	内藤 真実	ヨネックス	WD
Yuki FUKUSHIMA	福島 由紀	再春館製薬所	WD, XD
Sayaka HIROTA	廣田 彩花	再春館製薬所	WD
Koharu YONEMOTO	米元 小春	北都銀行	WD, XD
Shiho TANAKA	田中 志穂	北都銀行	WD
Moe ARAKI	荒木 萌恵	西武台千葉高３年	WS
Shiori SAITO	齋藤 栞	埼玉栄高３年	WS
Chiharu SHIDA	志田 千陽	青森山田高３年	WD, XD
Nami MATSUYAMA	松山 奈未	九州国際大付高２年	WD
Hikari SAITO	斉藤ひかり	青森山田高３年	WD
Natsuki SONE	曽根 夏姫	青森山田高２年	WD
Kana ITO	伊東 可奈	再春館製薬所	WS
Shizuka UCHIDA	打田しづか	日本ユニシス	WS
Ayumi MINE	峰 歩美	再春館製薬所	WS
Yuka KUSUNOSE	楠瀬 由佳	北都銀行	WS
Misato ARATAMA	新玉 美嵯	NTT 東日本	WD, XD
Akane WATANABE	渡邉あかね	NTT 東日本	WD
Asumi KUGO	久後あすみ	山陰合同銀行	WD
Megumi YOKOYAMA	横山めぐみ	山陰合同銀行	WD
Wakana NAGAHARA	永原和可那	北都銀行	WD
Mayu MATSUMOTO	松本 麻佑	北都銀行	WD
Rira KAWASHIMA	川島 里羅	NTT 東日本	WD
Saori OZAKI	尾崎 沙織	NTT 東日本	WD
Rie ETO	江藤 理恵	岐阜トリッキーパンダース	WD, XD
Aoi MATSUDA	松田 蒼	岐阜トリッキーパンダース	WD
Chisato HOSHI	星 千智	日本ユニシス	WD
Arisa HIGASHINO	東野 有紗	日本ユニシス	WD, XD
Natsumi URATANI	浦谷 夏未	北都銀行	WD, XD
Mirai SHINODA	篠田 未来	日立化成	WD, XD
Atuko KOIKE	小池 温子	広島ガス	WD
Midori SAKURAI	桜井みどり	広島ガス	WD, XD
Haruka YONEMOTO	米元 陽花	ACT SAIKYO	XD
Kaede KAMEDA	亀田 楓	広島ガス	XD
Yoshimi KIDO	木戸よし美	七十七銀行	XD

MS ＝男子シングルス、WS ＝女子シングルス、MD ＝男子ダブルス、WD ＝女子ダブルス、XD ＝混合ダブルス

RACKET SHOP FUJI

http://www.rsfuji.co.jp

YONEX



勝利の要素

無始無終

http://www.rsfuji.co.jp/

日本バドミントン専門店会

●日本バドミントン専門店会に加盟しているショップは、安心してお買物が出来るしるしです。バドミントンに関することなら、どんなことでもお気軽にお尋ね下さい。バドミントンのエキスパートがいるお店です。当店は日本バドミントン専門店会加盟店です。

●ラケット保険
当店独自の保険です。ラケットの全損・折損を保証させて頂きます。
これで安心!おもいきりプレーに専念して下さい。

●新グリーンカード
ご来店でお買物現金¥500ごと(クレジット使用は￥1,000)にスタンプを押印させて頂くカードです。スタンプ30個以上で商品券として自由に使用できます。最大換金率6.25%!

大会、応援します。
●当店は、各地区のどんな小さな大会でも応援します。なんでもお気軽にご相談下さい。スタッフ一同お待ちしております。

●クラブ単位での訪問販売とレッスン・コーチも行っております。詳しくは各店又はホームページでおたずね下さい。

プレイ仲間が集う場所 BADMINTON Pro Shop

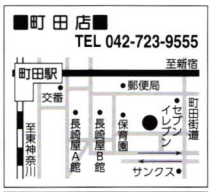
RACKET SHOP FUJI

公式 FB ページ

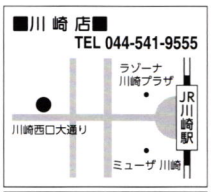
■国分寺店■ TEL 042-322-5626


■吉祥寺店■ TEL 0422-22-8844


■所沢店■ TEL 04-2928-0288


■町田店■ TEL 042-723-9555


■八王子店■ TEL 042-623-5191


■川崎店■ TEL 044-541-9555


■静岡店■ TEL 055-929-9666


■川越店■ TEL 049-223-7444


■立川店■ TEL 042-527-9554


■赤羽店■ TEL 03-3900-9554


■海老名店■ TEL 046-234-9444


■橋本店■ TEL 042-700-9554


■井土ヶ谷店■ TEL 045-325-9551


■市が尾店■ TEL 045-482-9510


大会役員

大会会長 PRESIDENT	綿貫民輔	Tamisuke Watanuki
大会名誉顧問	舛添要一	Yoichi Masuzoe
	米山 勉	Ben Yoneyama
大会副会長 VICE PRESIDENTS	籾井勝人	Katsuto Momii
	関根義雄	Yoshio Sekine
	福田達夫	Tatsuo Fukuda
	浅岡 武	Takeshi Asaoka
	林田草樹	Kusaki Hayashida

大会顧問	森 喜朗	関谷勝嗣	森田 一	林 芳正	橋本角市
	権田正一	原二三雄	平田登志郎	青木昭二	毛利清志
	福田 武	内多小五郎	小宮淳宏	吹田修一	牧野 武
	村山幸雄	濱中 誠	福岡幸一	岡本武利	本郷節生
	三宅祐司	野村嘉明	里見光徳	山根 怜	佐藤芳朗
	竹林克彦	油井秀男	木村 寛	遠井稔男	岡村英男
	川島一郎	板垣隆房	星野忠男	藤本 滋	藤原和文
	加藤寛治	原 紀征	鈴木勝之	中山紀子	藤原 航
	真壁幹雄	野村安忠	権田正一	根岸知子	

大会参与	築地孝彦	三井 裕	神戸 照	木戸純一	阿部秀夫
	濱中 勉	組村 明	福井正康	杉山郁郎	三須得司
	荻田 實	関 敏夫	小林健二	太田耕貴	森谷喜久男
	栗田光憲	菅原幸雄	水上英二	佐藤 隆	池田公子
	辻澤康弘	鏑木興司	保田秀行		

大会委員長 CHAIRMAN	銭谷欽治	Kinji Zeniya
大会副委員長 VICE CHAIRMANS	千葉健夫	Tateo Chiba

大会委員	今井茂満	小野 理	河崎正紀	坂上 昭	芝スミ子
	田部井秀郎	民谷千寿子	能登則男	村元英美	森田 昇
	山藤 栄	上原信彦	鈴木利雄	今来サキ	兒嶋 昇
	殿川宣勝	實吉幹夫	竹内ヒロ子	笹林義春	山中達雄
	横山 登	落合久夫	福島美記子	長谷川卓利	原 正人
	中野正一	加藤 孝	内村 実	中澤悦子	吉田 繁
	白鳥 卓	島 朝樹	藤井弘行	上田敏之	山城譲治
	彌永正信	須田和裕	小川裕介	前川 正	森 麗子
	町田昌敏	木村貴則			

世界バドミントン連盟 BADMINTON WORLD FEDERATION

PRESIDENT	Poul-Erik Hoyer
DEPUTY PRESIDENT	Gastavo Fernando Salazar Delgado
VICE PRESIDENTS	Dagmawit Girmay Berhane Anton Aditya Subowo Geraldine Brown Vishu Tolan Gregory Verpoorten Paul Kurzo

COUNCIL MEMBERS	Peter Tarcala	David Cabello
	Nigel Skelt	Lim Teong Kiat
	Etienne Thobois	Ng Yoke Weng
	Lawrence Chew	Ranjit De Silva
	Mehdi Karbasian	Li LingWei
	Nora Perry	Sergey Shakhray
	Wayne Somers	Raj Gaya
	Jassem Kanso	Chipo Zumburani
	Akhilesh Das Gupta	Yuhan Tan

大会運営委員 TOURNAMENT COMMITTIEES

運営委員長 CHAIRMAN	銭谷欽治	Kinji Zeniya
運営副委員長	千葉健夫	Tateo Chiba
	林田草樹	Kusaki Hayashida
	山田順一郎	Junichiro Yamada
	高橋英夫	Hideo Takahashi

委 員	上松芳則	Yoshinori Uematsu
	佐竹養一	Yoichi Satake
	本多修治	Shuji Honda
	海老原宏明	Hiroaki Ebihara
	丹藤勇一	Yuichi Tando
	金子幸也	Yukinari Kaneko
	兼坂省一	Shoichi Kanesaka
	大森一正	Kazumasa Omori
	中村英之	Hideyuki Nakamura
	善辰一朗	Shinichiro Zen
	軍司和久	Kazuhisa Gunji
	橋本健太郎	Kentaro Hashimoto

レフェリー Referee	Mojmir Hnilica	
デピュティレフェリー Deputy Referee	高橋英夫	Hideo Takahashi
アシスタントレフェリー Assistant Referee	三王知治	Tomoharu Sanno
	遠井 努	Tsutomu Toi
ｱﾝﾊﾟｲｱ & ﾗｲﾝｼﾞｬｯｼﾞｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ Umpire & Line Judge Coordinato	上田敏之	Toshiyuki Ueda

実行委員会競技役員

総 括	笹林義春					
副総括	今来サキ					
総務担当	竹内ヒロ子	山中達雄	福島美記子	長谷川卓利		
総 務	渡辺敏夫	黒谷成幸	木村昭義	児玉章夫	厚川 勇	安藤武夫
	杉山 保	若月滋人	山口由記子	久保田 剛	矢野圭典	糞 栄三
	奥村 優	東海春菜	川杉通昌	向井晴久	霧木博保	善女寺日雄
	土田証雄	大塚敏之	木村笑美子	横田和長	目黒克彦	高橋秀彰
	菊池泰次郎	石森敏男	河内準治	西村和宏	田中信行	佐野玲子
	森 麗子	小庭洋子	塚田敦子	伊藤ちはる	岡村敦子	松尾智子
	宮本はるみ	藤田知三子	田中トミ	高橋公子	小林清美	大関萬里子
	森本浩子	眞鍋秀子	飯野洋子	安藤ひろむ	中澤悦子	清水純子
	笠井恭子	小松崎喜美枝	田中美千代	馬場陽子	大田美佐子	池尻厚子
	酒井祐子	土方良江	相澤三曜子	木原秀子	塚本敬子	小林晶子
	塩満陽子	尾崎香代子	山田律子	松本竜典	鈴木真知子	鶴田雅子
	菅家佐智子	石井宏和	二村朱美	足川 萌	石橋太陽	瀧田祐希
	相馬真優奈	岡部 陽	萩本貴嘉紀	水島浩太郎	正田真之助	藤本陽介
	本多修治	阿由葉純代	西 祐子	白鳥 卓		
練習会場	岩崎修二	神千恵美	笈川美詠子	高倉町子	市田礼子	石川和美
	金子 緑	藤得洋子	鈴木和子	室伏由利	松永直人	平田美穂
	鈴木一三	鈴木美和	斉藤晶子			
財 務	福島美記子	大平ヒサ				
広報担当	殿川宣勝	山城譲治	彌永正信	須田和裕	小川裕介	
広 報	浅見 勇	近藤 繁	金丸清昭	山本洋彦	金沢亮子	三角清一
	加藤晋一	有村英泰	岩崎良彦	本田裕士	井本直孝	鮑 智行
	李 順姫					
競技担当	横山 登	加藤 孝	内村 実	白鳥 卓		
競 技	近岡 昭	稲村 昇	多田晃一	宮路秀憲	目黒仁一	小林三男
	若林孝子	庄司淳也	山縣義文	三角清一	髙田 浩	宮本淳一
	田端悠馬	加藤浩之	仲川敏幸	望月清治郎	遠山由貴江	山本義正
	戸坂恵美子	小沼勇次	菅沼法英	桜田豊治	石田智香子	村上知也
	山内 勉	松本勇太	加藤 仁	高野政男	實方義久	黒坂一鷹
	櫛野興一朗	菊池七海				
式典担当	吉田 繁	島 朝樹	藤井弘行			
選手担当	兒嶋 昇	落合久夫	中村憲尚	村田千尋	渡会菜々	大友 累
	降旗恵美	佐藤由希子	伊東美和	衣斐恭介	荻本 萌	加藤太治
	梶尾知信	渡部和玄	岩沢億斗	安立 夢	石井裕彬	岩崎美香
	内田大貴	篠 将広	司馬 熙	龍田ももこ	土田智広	中武真美
放 送	伊藤奈穂子	立花直子	高野聡子	高井あおい		
審判担当	原 正人	上田敏之	中野正一			
国際審判	David Wong	Susan Taylor	Erik Kirt	Mai Lang Yen	Leung Yuen Wah	Am Hyung KU
	Ho Hee Shen	Tzeng Yen Wen	Gilles Cavert	Fabio Pasquale Betto	Iris Metspalu	野々口栄二
	笠原英知	上野 誠	岩下真志郎	坂本恵美	河原吉伸	
審判員	沼田昭子	樋地正秀	千葉 毅	前川 正	山本幸恵	田畑美和子
	飯田加世子	鈴木英昭	野村チエ子	髙木 実	日野秀子	菅野英美
	益頭和雄	岡田時彦	茂田公基	矢野節子	柳沢小夜子	坂木令子
	北瀬幸蓉	家財留美	野津山恵美子	藤崎靖子	村田 香	横山朱美
	草刈 学	坂田真由美	嵯峨野美幸	高橋恭子	菊井由美子	山田祐子
	松本有実	木村明美	菅原弘子	服部直美	中川敬子	岩瀬勝子
	小野まき子	井上つや子	竹田小百合	大沢恵子	西山智音	渡邊春男
	岡野啓子	池田観由	伊草幸子	伏間誠志	米山千鶴子	大島久美子
	山中恵美子	古市貞子	中條博美	関口雅治	日吉英雄	新井博幸
	浅倉光隆	保科真紀江	森原義博	赤間 仁	工藤史子	中村満高
	関 昭	塚原美津子	依田文宏	仲田雅俊	平岩陽子	菊地とよ子
	鈴木あい子	平田京子	木谷雅子	藤田信子	大谷美穂	秋林江梨子
	増田幸子	石切所希美	小林和代	増田智恵	佐藤政行	桐生義宏
	桐生里美	原山真理子	鳥越俊秀	高足由美子	萩原勝一	新井雄一
	岡部啓子	平山孝志	平井牧子	横川明弘	宮田奈美	高増道子
	寺井直美	福田聡子	藤井真理	宮本容子	安藤 功	田口実里
	山川裕子	加瀬 恵	中村三男	伊藤成子	瀬沼 誠	中林和男
	高橋直也	横田和長	後藤 進	前野 隆	前野ゆき子	山口律子
	佐藤恵美子	郡司洋子	上野晴美	楯 篤志	野沢和子	西村はる恵
	佐倉和明	慶野 誠	袖山夏樹	小野智信	大谷恵美子	涌井江似子
	山田世貴	植田和世	土谷玲子	山本雅巳	西川 浩	
救護	小林總介	髙田 寿	渡辺啓太	土肥美智子	宮内隆政	朝日律子
	相馬一仁	大場久美子	平賀玲奈	セーボレー悦子	村上顯子	

YONEX OPEN JAPAN 2015
第34回ヨネックスオープンジャパン

LIST OF WINNERS 1982-2014

ヨネックスオープンジャパン歴代優勝者

1982 兵庫県神戸市

MS	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Kartono	カルトノ	インドネシア
	R.Heryanto	ルディ・ヘリヤント	
WD	Nora PERRY	ノラ・ペリー	イングランド
	Jane WEBSTER	ジェーン・ウェブスター	
XD	Michael TREDGETT	マイケル・トレジェット	イングランド
	Nora PERRY	ノラ・ペリー	

1983 神奈川県横浜市

MS	HAN Jian	韓　健	中国
WS	HAN Aiping	韓愛平	中国
MD	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Stefan KARLSSON	ステファン・カールソン	
WD	Gillian GILKS	ジリアン・ギルクス	イングランド
	Gillian CLARK	ジリアン・クラーク	
XD	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Nora PERRY	ノラ・ペリー	イングランド

1984 東京都

MS	Morten FROST	モルテン・フロスト	デンマーク
WS	ZHENG Yuli	鄭晃鯉	中国
MD	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Stefan KARLSSON	ステファン・カールソン	
WD	Karen BECKMAN	カレン・ベックマン	イングランド
	Gillian GILKS	ジリアン・ギルクス	
XD	Martin DEW	マーチン・デュー	イングランド
	Gillian GILKS	ジリアン・ギルクス	

1985 東京都・群馬県桐生市

MS	ZHAO Jianhua	趙剣華	中国
WS	WU Jianqiu	呉健秋	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	KIM Moon Soo	金文秀	
WD	KIM Yun Ja	金綸子	韓国
	YOO Sang Hee	柳尚希	
XD	Billy GILLILAND	ビリー・ギリランド	スコットランド
	Gillian GOWERS	ジリアン・ゴワーズ	イングランド

1986 東京都・群馬県桐生市

MS	YANG Yang	楊　陽	中国
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Razif SIDEK	ラジフ・シデク	マレーシア
	Jalani SIDEK	ジャラニ・シデク	
WD	WU Dixi	呉迪西	中国
	LIN Ying	林　瑛	
XD	Billy GILLILAND	ビリー・ギリランド	スコットランド
	Nora PERRY	ノラ・ペリー	イングランド

1987 大阪府守口市

MS	XIONG Guobao	熊国宝	中国
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Liem SWIE KING	リム・スイ・キン	インドネシア
	Eddy HARTONO	エディ・ハルトノ	
WD	LIN Ying	林　瑛	中国
	GUAN Weizhen	関渭貞	
XD	LEE Deuck Choon	李得春	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1988 東京都・群馬県桐生市

MS	Nick YATES	ニック・イエーツ	イングランド
WS	HAN Aiping	韓愛平	中国
MD	TIAN Bingyi	田秉毅	中国
	LI Yongbo	李永波	
WD	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	韓国
	CHUNG So Young	鄭素英	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1989 東京都

MS	YANG Yang	楊　陽	中国
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	LEE Son Bok	李相福	
WD	Gillian CLARK	ジリアン・クラーク	イングランド
	Jilie MUNDY	ジリー・ムンディー	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1990 東京都

MS	Morten FROST	モルテン・フロスト	デンマーク
WS	HUANG Hua	黄　華	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	KIM Moon Soo	金文秀	
WD	YAO Fen	姚　芬	中国
	LAI Caiqin	頼彩勤	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1991 東京都

MS	Ardy.B.WIRANATA	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	HUANG Hua	黄　華	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	KIM Moon Soo	金文秀	
WD	Gillian CLARK	ジリアン・クラーク	イングランド
	Gillian GOWERS	ジリアン・ゴワーズ	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1992 東京都

MS	Ardy.B.WIRANATA	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	Susi SUSANTI	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	CHEN Kang	陳　康	中国
	CHEN Hongyong	陳紅勇	
WD	CHUNG So Young	鄭素英	韓国
	HWANG Hye Young	黄恵英	
XD	Thomas LUND	トーマス・ルンド	デンマーク
	Pemille DUPONT	ペミール・デュポン	

1993 東京都

MS	Haryanto ARBI	ハリアント・アルビ	インドネシア
WS	YE Zhaoying	葉釗穎	中国
MD	CHEN Kang	陳　康	中国
	CHEN Hongyong	陳紅勇	
WD	CHUNG So Young	鄭素英	韓国
	GIL Young Ah	吉永雅	
XD	Thomas LUND	トーマス・ルンド	デンマーク
	Catrine BENGTSSON	カトリーヌ・ベントソン	スウェーデン

1994 東京都

MS	Ardy.B.WIRANATA	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	Susi SUANTI	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Deny KANTONO	デニー・カントノ	
WD	CHUNG So Young	鄭素英	韓国
	GIL Young Ah	吉永雅	
XD	Jon HOLST-CHRISTENSEN	ヨン・ホルスト・クリステンセン	デンマーク
	Catrine BENGTSSON	カトリーヌ・ベントソン	スウェーデン

1995 東京都

MS	Haryanto ARBI	ハリアント・アルビ	インドネシア
WS	Susi SUANTI	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy MAINAKY	レキシー・マイナキー	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	Thomas LUND	トーマス・ルンド	デンマーク
	Marlene THOMSEN	マーレーン・トムセン	

1996 東京都

MS	Joko SUPRIANTO	ジョコ・スプリアント	インドネシア
WS	YE Zhaoying	葉釗穎	中国
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy MAINAKY	レキシー・マイナキー	
WD	GIL Young Ah	吉永雅	韓国
	JANG Hye Ock	張恵玉	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	RA Kyung Min	羅景民	

1997 東京都

MS	Peter RASMUSSEN	ピーター・ラスムセン	デンマーク
WS	Mia AUDINA	ミア・アウディナ	インドネシア
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy MAINAKY	レキシー・マイナキー	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	LIU Yong	劉　永	中国
	GE Fei	葛　菲	

1998 東京都

MS	Peter GADE	ピーター・ゲード	デンマーク
WS	GONG Zhichao	龔智超	中国
MD	CHEAH Soon Kit	チー・スーンキット	マレーシア
	YAP Kim Hock	ヤップ・キムホック	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	KIM Dong Moon	金東文	韓国
	RA Kyung Min	羅景民	

1999 東京都

MS	Peter GADE	ピーター・ゲード	デンマーク
WS	YE Zhaoying	葉釗穎	中国
MD	HA Tae Kwon	河泰権	韓国
	KIM Dong Moon	金東文	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	LIU Yong	劉　永	中国
	GE Fei	葛　菲	

2000 東京都

MS	JI Xinpeng	吉新鵬	中国
WS	GONG Zhichao	龔智超	中国
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Tony GUNAWAN	トニー・グナワン	
WD	HUANG Nanyan	黄楠雁	中国
	YANG Wei	楊　維	
XD	LIU Yong	劉　永	中国
	GE Fei	葛　菲	

2001 東京都

MS	Roslin HASHIM	ロスリン・ハシム	マレーシア
WS	ZHOU Mi	周　蜜	中国
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Sigit BUDIARTO	シギット・ブディアルト	
WD	GAO Ling	高　嶺	中国
	HUANG Sui	黄　穂	
XD	Bambang SUPRIANTO	バンバン・スプリアント	インドネシア
	Minarti TIMUR	ミナルティ・ティムール	

2002 東京都

MS	LEE Hyun Il	李炫一	韓国
WS	ZHOU Mi	周　蜜	中国
MD	CHAN Chong Ming	チャン・チョンミン	マレーシア
	CHEW Choon Eng	チュー・チューエン	
WD	RA kyung Min	羅景民	韓国
	LEE Kyung Won	李敬元	
XD	KIM Dong Moon	金東文	韓国
	RA kyung Min	羅景民	

2003 東京都

MS	XIA Xuanze	夏煊澤	中国
WS	Camilla MATIN	カミラ・マーチン	デンマーク
MD	Flandi LIMPELE	フランディー・リンペレ	インドネシア
	Eng HIAN	エン・ヒアン	
WD	GAO Ling	高　嶺	中国
	HUANGH Sui	黄　穂	
XD	ZHANG Jun	張　軍	中国
	GAO Ling	高　嶺	

2004 東京都

MS	Ronald SUSIRO	ロナルド・スシロ	シンガポール
WS	Mia AUDINA	ミア・アウディナ	オランダ
MD	HA Tae Kwon	河泰権	韓国
	KIM Dong Moon	金東文	
WD	RA kyung Min	羅景民	韓国
	LEE Kyung Won	李敬元	
XD	Nova WIDIANTO	ノバ・ウディアント	インドネシア
	Vita MARISSA	ヴィタ・マリサ	

2005 東京都

MS	LIN Dan	林　丹	中国
WS	ZHANG Ning	張　寧	中国
MD	Jens ERIKSEN	イエンス・エリクセン	デンマーク
	Martin LUNDGAARD HANSEN	マーチン・ルンドガード・ハンセン	デンマーク
WD	YANG Wei	楊　維	中国
	ZHANG Jiewen	張潔雯	
XD	Sudket PRAPAKAMOL	スッケー・プラカモル	タイ
	Saralee THUNGTHONGKAM	サラリー・トゥントーンカム	

2006 東京都

MS	LIN Dan	林　丹	中国
WS	ZHANG Ning	張　寧	中国
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Tony GUNAWAN	トニー・グナワン	
WD	GAO Ling	高　嶺	中国
	HUANGH Sui	黄　穂	
XD	Flandi LIMPELE	フランディー・リンペレ	インドネシア
	Vita MARISSA	ヴィタ・マリサ	

2007 東京都

MS	LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	Tine RASMUSSEN	ティーネ・ラスムセン	デンマーク
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Tony GUNAWAN	トニー・グナワン	アメリカ
WD	YANG Wei	楊　維	中国
	ZHANG Jiewen	張潔雯	
XD	ZHENG Bo	鄭　波	中国
	GAO Ling	高　嶺	

2008 東京都

MS	Sony Dwi KUNCORO	ソニ・ドゥイ・クンチョロ	インドネシア
WS	WANG Yi Han	王儀涵	中国
MD	Lars PAASKE	ラース・パースク	デンマーク
	Jonas RASMUSSEN	ヨナス・ラスムセン	
WD	CHENG Shu	成　淑	中国
	ZHAO Yunlei	趙蕓蕾	
XD	Muhammad RIJAL	ムハンマド・リジャル	インドネシア
	Vita MARISSA	ヴィタ・マリサ	

2009 東京都

MS	BAO Chunlai	鮑春来	中国
WS	WANG Yi Han	王儀涵	中国
MD	Markis KIDO	マルキス・キドー	インドネシア
	Hendra SETIAWAN	ヘンドラ・セティアワン	
WD	MA Jin	馬　晋	中国
	WANG Xiaoli	王暁理	
XD	Songphon ANUKRITAYAWON	ソンフォン・アヌグリタヤウォン	タイ
	Kulchala VORAVICHITCHAIKUL	クルチャラ・ウォラウイチツアイクル	

2010 東京都

MS	LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	JIANG Yanjiao	蔣燕皎	中国
MD	FU Haifeng	傅海峰	中国
	CAI Yun	蔡　贇	
WD	YU Yang	於　洋	中国
	WANG Xiaoli	王暁理	
XD	ZHANG Nan	張　楠	中国
	ZHAO Yunlei	趙蕓蕾	

2011 東京都

MS	CHEN Long	諶　龍	中国
WS	WANG Yi Han	王儀涵	中国
MD	CAI Yun	傅海峰	中国
	FU Haifeng	蔡　贇	
WD	BAO Yixin	包宜鑫	中国
	ZHONG Qianxin	鐘倩欣	
XD	CHEN Hung Ling	陳宏麟	チャイニーズ・タイペイ
	CHENG Wen Hsing	程文欣	

2012 東京都

MS	LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	TAI Tzu Ying	戴資穎	チャイニーズ・タイペイ
MD	KIM Ki Jung	金基正	韓国
	KIM Sa Rang	金沙朗	
WD	POON Lok Yan	潘楽恩	ホンコンチャイナ
	TSE Ying Suet	謝影雪	
XD	CHAN Peng Soon	チャン・ペンスン	マレーシア
	GOH Liu Ying	ゴー・リューイン	

2013 東京都

MS	LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	Akane YAMAGUCHI	山口茜	日本
MD	Hendra SETIAWAN	ヘンドラ・セティアワン	インドネシア
	Mohammad AHSAN	モハマド・アッサン	
WD	MA Jin	馬晋	中国
	TANG Jinhua	湯金華	
XD	ZHANG Nan	張楠	中国
	ZHAO Yunlei	趙蕓蕾	

2014 東京都 WINNER 優勝

MS	LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	LI Xuerui	李雪芮	中国
MD	YOO Yeon Seong	柳延星	韓国
	LEE Yong Dae	李龍大	
WD	Ayaka TAKAHASHI	高橋礼華	日本
	Misaki MATSUTOMO	松友美佐紀	
XD	ZHANG Nan	張　楠	中国
	ZHAO Yunlei	趙蕓蕾	

2014 東京都 RUNNER UP 準優勝

MS	HU Yun	胡　雲	ホンコンチャイナ
WS	TAI Tzu Ying	戴資穎	チャイニーズ・タイペイ
MD	Hendra SETIAWAN	ヘンドラ・セティアワン	インドネシア
	Mohammad AHSAN	モハマド・アッサン	
WD	Miyuki MAEDA	前田美順	日本
	Reika KAKIIWA	垣岩令佳	
XD	Michael FUCHS	マウケル・フックス	ドイツ
	Birgit MICHELS	バージット・ミシェルズ	

MS＝男子シングルス、WS＝女子シングルス、MD＝男子ダブルス、WD＝女子ダブルス、XD＝混合ダブルス

水素水市場
売上
No.1※1



水素溶存率
2.6
ppm※2

選ばれる理由がある。

IZUMIO®

イズミオ

※1 日本国内水素水市場（生成機器、サプリメント除く）2010年～2013年、ブランド別売上No.1。各種公開情報および主要対象事業者に対するアンケートに基づき推計。イプソス株式会社調べ（2014年8月現在）
※2 充填時平均。

無理なく、続けられる
ナチュラリープラス®
The Global Healthcare Company

株式会社 ナチュラリープラス　〒106-6035 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー35F
TEL 03-6230-3311　FAX 03-6230-3011　URL http://www.naturally-plus.com

ISO9001認証取得

再春館製薬所は、これからも自然を守る取り組みを続け、スポーツに文化に頑張る人たちを支援するなど、私たちにできることを地道に続けてまいります。



自分たちで使う電気は、100%自分たちの手で

自然の恵みをいただいて、ものづくりをしている会社として、環境に負荷の少ない自然のエネルギーを活用したい。地球温暖化などにより環境保全の動きが高まる中、2001年より工場の屋根にソーラーパネルを掲げ、本社屋、近隣の遊休地、西原村の再春館パークと規模を広げてきた太陽光発電設備「太陽の畑」が完成しました。

13年かけようやく夢が叶い、再春館ヒルトップの年間使用電力の100%をすべて自前でつくり出せるようになりました。



次の世代に熊本の豊かな自然を受けついでいくために

生き物や自然に触れる機会が少なくなっている子どもたちに、命の尊さ、環境を守ることの大切さを学んでほしいと願い、再春館「一本の木財団」では環境教育活動に取り組んでおり、天草の干潟や南阿蘇の草原で観察会を開催しました。おっかなびっくり魚や貝に触ったり、草や花の名前を教えてもらったり、目をきらきらと輝かせて、子どもたちがふるさとの自然とふれあい、楽しみながら体験している姿がとても印象的でした。



熊本の宝、名門バドミントン部を守り抜く

前身のNEC九州から28年にわたって活動を続けてきた「ルネサス バドミントン部」が廃部の危機に。なんとかならないかとのご相談に、ここは熊本の力でなんとかしなければ、日本屈指の名門チームの灯を消してはならない。との想いから引き受けを決めました。

チーム丸ごとの移籍は過去に例がなかったようで、2015年4月からは「くまもと 再春館製薬所 バドミントンチーム」として新たな飛躍に向け活動を開始しました。地元熊本のチームへの応援を、どうぞよろしくお願いいたします。



第二空港線

万日山

熊本の「玄関口」を花いっぱいにしておもてなし

九州新幹線ホームから見える万日山、空港から市内へ向かう第二空港線は、県外の方が最初に目にされる熊本の風景。しかしそこはツタやカズラで荒れ放題の雑木林ばかりでした。このままではいけないと、3年がかりで万日山に522本の桜を植樹。かねてからお願いされていた第二空港線も、社員たちの手で草を刈り、雑木を払って、桜やツツジなどを植えました。再び雑草が生い茂ることのないように、100名を超える社員が空港線沿線の草とりに大汗をかきました。来年の花の時季を、どうぞお楽しみに。

自然の力を、人の力に。

再春館製薬所